

令和5年 第3回 区づくり推進横浜市議員会議（青葉区）

次 第

日 時 令和5年9月6日（水）
15時40分～17時00分

1 開会

2 座長の選出

3 区長あいさつ

4 議事

(1) 「令和4年度 個性ある区づくり推進費 決算」について ……資料1

(2) 「令和5年度 個性ある区づくり推進費 執行状況」について ……資料2

(3) 「令和6年度 青葉区予算編成の基本的な考え方（案）」について

……資料3

5 閉会

令和5年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

資 料



青葉区

令和5年 第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

配 付 資 料

資料1…令和4年度 個性ある区づくり推進費 決算

資料2…令和5年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

資料3…令和6年度 青葉区予算編成の基本的な考え方（案）

令和 4 年度

個性ある区づくり推進費

決 算

令和4年度 個性ある区づくり推進費 決算総括表

1 区分別総括

(単位:円)

(単位:円)

	当初予算額	現計予算額	決算額	差引
自主企画事業費	105,484,000	105,484,000	100,499,132	4,984,868
統合事務事業費	50,105,000	50,105,000	49,735,679	369,321
統合事務費	26,799,000	26,799,000	27,105,165	▲ 306,165
統合事業費	23,306,000	23,306,000	22,630,514	675,486
施設管理費	796,253,000	815,461,000	820,625,349	▲ 5,164,349
合 計	951,842,000	971,050,000	970,860,160	189,840

令和4年度歳入		
予算	決算	差引
336,000	144,232	191,768
1,971,000	2,332,158	▲ 361,158
240,000	240,000	0
1,731,000	2,092,158	▲ 361,158
10,335,000	11,508,506	▲ 1,173,506
12,642,000	13,984,896	▲ 1,342,896

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:円)

	当初予算額	現計予算額	決算額	差引
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	27,952,000	27,952,000	26,032,973	1,919,027
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	34,012,000	34,012,000	36,912,489	▲ 2,900,489
3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり	23,623,000	23,623,000	20,016,897	3,606,103
4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり	19,897,000	19,897,000	17,536,773	2,360,227
合 計	105,484,000	105,484,000	100,499,132	4,984,868

令和4年度 個性ある区づくり推進費 決算総括表

(2) 統合事務事業費

(単位:円)

	当初予算額	現計予算額	決算額	差 引
統合事務費	26,799,000	26,799,000	27,105,165	▲ 306,165
統合事業費	23,306,000	23,306,000	22,630,514	675,486
合 計	50,105,000	50,105,000	49,735,679	369,321

(3) 施設管理費

(単位:円)

	当初予算額	現計予算額	決算額	差 引
区庁舎等管理費	158,919,000	177,270,000	182,499,201	▲ 5,229,201
土木事務所管理費	8,765,000	9,622,000	9,610,086	11,914
公会堂管理費	27,727,000	27,727,000	35,201,933	▲ 7,474,933
地区センター等管理費	215,131,000	215,131,000	214,775,872	355,128
ログハウス管理費	9,232,000	9,232,000	9,232,000	0
区民文化センター管理費	152,785,000	152,785,000	152,785,000	0
老人福祉センター管理費	37,378,000	37,378,000	38,031,950	▲ 653,950
コミュニティハウス管理費	110,776,000	110,776,000	110,776,000	0
区スポーツセンター管理費	28,259,000	28,259,000	22,829,780	5,429,220
区庁舎・区民利用施設 修繕費	9,600,000	9,600,000	7,003,998	2,596,002
その他	37,681,000	37,681,000	37,879,529	▲ 198,529
合 計	796,253,000	815,461,000	820,625,349	▲ 5,164,349

令和4年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計35事業 単位：円

		予算額	決算額	差引	ページ
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり		27,952,000	26,032,973	1,919,027	4
1	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	3,024,000	823,724	2,200,276	4
2	子育て支援事業	8,376,000	8,981,143	▲ 605,143	6
3	乳幼児健康づくり事業	2,552,000	2,358,530	193,470	8
4	児童虐待・DV対策事業	2,110,000	2,069,803	40,197	9
5	市立保育所の地域育児支援事業（旧：保育園子育てスマイル事業）	3,470,000	3,919,948	▲ 449,948	10
6	障害児支援事業	441,000	185,500	255,500	11
7	青少年育成事業	656,000	649,600	6,400	12
8	地域包括ケアシステムの推進	4,406,000	4,493,202	▲ 87,202	13
9	障害者ふれあい事業	1,650,000	1,239,263	410,737	15
10	快適で衛生的な暮らし支援事業	727,000	685,480	41,520	17
11	地域での読書活動推進事業	540,000	626,780	▲ 86,780	19
2 安全で安心して暮らせるまちづくり		34,012,000	36,912,489	▲ 2,900,489	20
1	青葉区防災の街づくり事業	8,546,000	8,517,790	28,210	20
2	災害時要援護者地域支えあい事業	1,168,000	1,163,451	4,549	23
3	地域防犯支援事業	1,612,000	1,133,341	478,659	24
4	区民サービス向上事業	3,908,000	4,209,437	▲ 301,437	25
5	利用しやすい区役所づくり事業	9,893,000	13,792,041	▲ 3,899,041	26
6	交通安全対策事業	5,868,000	5,634,126	233,874	27
7	清潔できれいな街事業	1,885,000	1,603,197	281,803	28
8	3R推進事業	1,132,000	859,106	272,894	29
3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり		23,623,000	20,016,897	3,606,103	30
1	区民活動支援センター事業	4,066,000	3,044,964	1,021,036	30
2	地域福祉保健推進事業	1,308,000	146,551	1,161,449	33
3	あおば地域サポート事業	4,520,000	2,414,742	2,105,258	34
4	商店街活性化・中小企業振興事業	2,045,000	1,568,050	476,950	36
5	自治会町内会支援事業	1,738,000	1,662,841	75,159	37
6	広報・広聴事業	2,221,000	3,055,239	▲ 834,239	37
7	青葉区民まつり事業	4,725,000	4,724,510	490	38
8	地域スポーツ振興事業	3,000,000	3,400,000	▲ 400,000	39
4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり		19,897,000	17,536,773	2,360,227	40
1	メディアによる広報事業	5,354,000	5,348,068	5,932	40
2	芸術文化振興事業	5,368,000	4,187,871	1,180,129	41
3	青葉ブランド事業	1,075,000	974,787	100,213	43
4	青葉6大学連携事業	1,180,000	1,590,151	▲ 410,151	44
5	まちづくり・データ活用推進事業（旧：まちづくり推進事業）	4,665,000	3,384,064	1,280,936	45
6	花と緑があふれる街事業	1,045,000	1,277,504	▲ 232,504	46
7	あおば地産地消の推進	500,000	325,069	174,931	46
8	青葉環境エコ事業	710,000	449,259	260,741	47
合計		105,484,000	100,499,132	4,984,868	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	(決算) 26,032,973 円	
1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課	予 算	3,024,000 円
	決 算	823,724 円
	差 引	2,200,276 円
<p>区民の皆様が「あおばに住んで、健康、長生き！」を実感できるよう、青葉区の特徴を生かした、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組「あおば健康スタイル」を展開します。「運動」「食生活」「健康チェック」の3つの視点から健康増進の取組を推進します。</p> <p>また、災害時における健康保健対策について、区民の皆様へ普及啓発を行います。</p> <p>(1) 健康フェスティバル事業（事業費：1,300） 保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。 ・実施日：11月3日（区民まつりと同時開催）</p> <p>(2) 健康づくり推進事業（事業費：236） 気軽に健康づくりが実践できる場や機会を紹介するパンフレット「あおば健康スタイルブック」を活用し、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を発信します。 ・パンフレットの増刷：2,000部</p> <p>(3) ウォーキング&ロコモ予防普及啓発事業（事業費：836） 保健活動推進員会やスポーツ推進委員と連携し、ウォーキングやロコモ予防の普及啓発を行います。 ア 地域での活動の企画・運営支援 （ア）保健活動推進員向け研修 ・研修会：随時開催</p> <p>（イ）各地区での活動の企画・運営支援 ・ウォーキング部会における知識・技術の共有</p> <p>イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷 ・既存コース（19コース@1,500部）：7月～12月</p>	<p>★中止</p> <p>在庫活用につき増刷はなし</p> <p>青葉区歴史研修 実施日：8月25日</p> <p>歩き方講習会 実施日：9月14日</p> <p>保健活動推進員ウォーキング部会 実施日：6月17日、10月7日 12月2日、1月11日 3月27日</p> <p>印刷部数：19コース 19,200部</p>	

※新型コロナウイルスによる影響・対応は、★印で記載しています。

令和4年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>(4) 食育推進普及啓発事業（事業費：120） 健康づくりに役立つ食を中心とした講習会を食生活等改善推進員会に委託して開催します。 ・回数：年6回</p> <p>(5) 青葉区国民健康保険特定健診受診率向上事業 （事業費：101） 保健活動推進員等と連携し、地域行事など様々な機会を活用して受診啓発を行います。 ア 医療機関等と連携した受診啓発 ・啓発強化月間：8月～9月 イ 健康フェスティバルでの啓発 ・実施日：11月3日（区民まつりと同時開催）</p> <p>(6) 防災、知ろう！健康づくり事業（事業費：431） 非常時に備え、災害時に役立つリーフレットを発行するとともに、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。 ア リーフレット「災害時に役立つ健康づくり」の増刷 転入者配布用、講座用テキストとして活用します。 ・印刷部数：10,000部 イ 啓発活動 非常時に備え、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。 ・回数：年6回程度 ・会場：地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流ラウンジ等 ・対象：子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、外国人等 ・実施内容：歯科医師による講話、実習（口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食）など</p>	<p>実施日：7月8日、10月15日 10月19日、10月20日 11月20日、11月30日</p> <p>区役所、図書館、区内薬局でのリーフレット配架 食品衛生講習会（7～11月）でリーフレット配架</p> <p>★中止</p> <p>配布部数：約9,600部 （転入者向け） ※在庫活用につき増刷はなし</p> <p>食生活等改善推進員による地域ケアプラザでの啓発講座 実施日：6月22日、9月23日 10月23日、11月7日 1月27日、1月31日 区歯科衛生士による青葉台地区での講話（災害時の口腔ケア） 実施日：2月22日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>2 子育て支援事業 こども家庭支援課</p>	予 算	8,376,000 円
	決 算	8,981,143 円
	差 引	△605,143 円
<p>子どもたちが健やかに成長できる青葉区であり続けるために、地域における子育て支援の一層の充実を図ります。</p> <p>(1) つながりミーティング（事業費：22） 地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。 ・回数：年2回（6月下旬、2月下旬） ・実施場所：区役所（新型コロナウイルスの感染状況によりWebを併用して開催）</p> <p>(2) 子育て支援ネットワーク連絡会（事業費：158） 地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。 ア 全体会：年2回 地域での子育て支援者向けの講演会を開催します。 イ 地区別連絡会：年11回（6～2月） 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11エリアに分けて各1～2回開催します。 ・実施場所：地域ケアプラザ ウ 関係機関向け研修会：年2回（8月30日） 効果的なネットワーク構築の手法等を検討するため、講師による関係機関向けの研修機会を設けます。</p> <p>(3) こどもの育ち応援事業（事業費：802） 養育者の育児不安を緩和し、見通しをもった育児ができ、子どもが健やかに育つことを目指して、養育者向けの講座を実施します。また、両親が外国人の養育者と子どもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。 ア 親育ち講座 幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。 ・実施回数：年4回 1回目：7月25日（青葉区役所） 2回目：9月26日（青葉区役所） 3回目：11月5日（子育て支援拠点ラフール） 4回目：2月19日（子育て支援拠点ラフールサテライト）</p>	<p>実施日：6月28日 実施場所：区役所4階会議室 参加者数：18人 実施日：2月22日 実施場所：区役所4階会議室 参加者数：17人</p> <p>実施日：8月15日、3月8日 参加数：各11人</p> <p>実施回数：12回実施（11エリア） 参加者数：155人 団体数：110団体</p> <p>2回分を1日（2部形式）で開催 講師：日本福祉大学 渡辺頭一郎教授 参加団体数：14団体</p> <p>参加者数：12組 参加者数：11組 参加者数：7組 参加者数：11組</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座＜新規＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回 1回目：7月20日（オンライン） 2回目：11月17日（オンライン） <p>ウ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問＜新規＞</p> <p>外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問件数：年30件 <p>(4) 赤ちゃん教室（事業費：1,026）</p> <p>区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：月1回（8月、1月を除く）×18会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18会場 ・対象：青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦 <p>(5) 地域子育て情報提供（事業費：3,444）</p> <p>子育て情報提供員が区内の子育て情報を区民の皆様に提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報提供員：週5日 <p>(6) 赤ちゃん休憩室（事業費：404）</p> <p>地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開所時間：月曜～金曜（祝日含む・年末年始除く）10時～16時 ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース <p>(7) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：477）</p> <p>乳幼児健診時の待合場所における見守り保育を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：毎月7～8回（年94回） ・実施場所：青葉区役所 <p>(8) パパの子育て教室（両親教室）（事業費：1,213）</p> <p>出産前から父親が育児協力の重要性を理解し、産後の母親への支援につながるよう両親教室を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：合計21回 平日 年6回 土曜日 年15回 ・実施場所 平日：青葉区役所 土曜日：青葉区役所、地域子育て支援拠点ラフール 	<p>参加者数：16人 参加者数：37人</p> <p>訪問件数：3件</p> <p>実施回数：190回 参加者数：延べ1,834組</p> <p>実施日数：240日</p> <p>利用者数：10組/日程度</p> <p>実施回数：94回 ボランティア延べ176人</p> <p>実施回数： 平日6回（区役所） 土曜日15回 （区役所6回、ラフール9回） 参加者数：延べ466人 （妊婦232人、パートナー234人）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績							
<p>(9) 子育て情報発信事業（事業費：650）＜拡充＞ 妊婦や未就学児世帯が、地域、年齢、目的などニーズに合わせて情報収集を行い、地域とつながることができるよう、紙媒体からスマートフォンアプリによる発信へ転換します。区からのプッシュ通知も可能にすることで、よりきめ細やかな情報発信を行います。</p> <p>(10) こども家庭相談（事業費：180） 原則0～18歳の子どもや妊婦とその家族などの保健や福祉に関する様々な相談や困りごとに対応します。また、こども家庭相談の案内のためリーフレットを作成し、広く配布します。 ・作成部数：10,000部 ・発行時期：7月</p>	<p>青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（あおにこ）」 アプリリリース日： 令和4年3月22日 登録者数：2,030人</p> <p>局予算による執行</p> <p>発行時期：6月</p>							
<p>3 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課</p> <table border="1" data-bbox="999 1003 1455 1137"> <tr> <td>予 算</td> <td>2,552,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>2,358,530 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>193,470 円</td> </tr> </table>			予 算	2,552,000 円	決 算	2,358,530 円	差 引	193,470 円
予 算	2,552,000 円							
決 算	2,358,530 円							
差 引	193,470 円							
<p>乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕予防の知識及び乳幼児期の食育について支援を図ります。</p> <p>(1) 1歳児の歯の教室（事業費：1,019） 幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、コロナ禍でも自宅で実施できる保健指導を行います。 ・実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年9回 地域ケアプラザ等 年3回</p> <p>(2) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,533） 乳幼児のころからの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。 ・離乳食スタート講座（4か月～6か月児）：年24回 ・離乳食教室の実施（7か月～9か月児）：年12回 ・離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）：年36回 ・幼児食育講座（3歳～5歳児）：年36回</p>	<p>地域ケアプラザ等 年7回 参加者数：延べ180組360名 ※地域の要望により地域ケアプラザ等は予定より回数を増やし開催</p> <p>参加者数：延べ1,798組（24回） 参加者数：延べ158組（20回） ※ 参加者数：延べ1,868組（36回） 参加者数：延べ2,096組（34回） ※※</p> <p>※1度に集まる人数を減らし、予定よりも回数を増やして開催 ※※乳幼児健診の開催に合わせ実施</p>							

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
4 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課	予 算	2,110,000 円
	決 算	2,069,803 円
	差 引	40,197 円
<p>児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。</p> <p>(1) 児童虐待防止対策事業（事業費：1,740）</p> <p>ア 一時預かり事業所連絡会、保育施設職員向け研修会 養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。 ・実施日：10月17日</p> <p>イ 支援強化検討会（課職員向け研修会） 虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。 ・回数：年2回 ・1回目：6月6日 内容：離婚裁判の流れについて ・2回目：8月5日 内容：アセスメントについて</p> <p>ウ 見守り保育付き相談 児童虐待の未然防止に向けた相談が気軽に利用できるよ う、見守り保育付きの相談を実施します。 ・時期：通年 ・回数：週3回</p> <p>(2) DV専門相談事業（事業費：370） DVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV 被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的 知見からの支援を行います。 ・回数：月2回（年24回） ・実施場所：青葉区役所</p>	<p>参加者数：23人</p> <p>参加者数：17人</p> <p>参加者数：10人</p> <p>実施回数：156回 対応件数：2,003件</p> <p>相談件数：42件</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
5 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課	予 算	3,470,000 円
	決 算	3,919,948 円
	差 引	△449,948 円
<p>市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、コロナ禍におけるニーズに合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。</p> <p>(1) 保育園子育てスマイル事業（事業費：3,370）</p> <p>ア 園庭開放・育児講座 公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放：美しが丘保育園 5日/週 荇田保育園 5日/週 奈良保育園 2日/週 すすき野保育園 3日/週 ・育児講座：4園合計 15回/年程度 <p>イ 育児相談・子育てトーク 個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談：美しが丘保育園・荇田保育園 5日/週、 奈良保育園・すすき野保育園 1日/週 ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荇田保育園で隔週）実施 <p>ウ 育児支援事業 子育て応援系 YouTube チャンネル「なしかちゃんねる」の定期配信に加え、新たな育児支援イベントを開催することで、青葉区でのウィズコロナ時代に則した子育てを楽しんでいただける環境整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画配信…レギュラー回 1回/月 （第1土曜日正午配信）、 増刊号 4回/年 他 ・育児支援イベント…1回/年<新規> 10月18日青葉台東急スクエア 	<p>保護者 1457 人、未就学児 1522 人 保護者 549 人、未就学児 625 人 保護者 98 人、未就学児 87 人 保護者 189 人、未就学児 206 人</p> <p>育児講座：16 回（4 園計）</p> <p>相談件数：916 件 （対面：826 件、電話：90 件） 相談件数：1 件</p> <p>再生数：18,174 回</p> <p>配信回数：レギュラー12 回 増刊号 1 回</p> <p>参加者数：81 組</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績							
(2) 保育所給食体験（事業費：100） 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。 ・提供食数：年 94 食 ・実施場所：市立保育園 4 園	実施回数：52 食							
6 障害児支援事業 こども家庭支援課 <table border="1" data-bbox="999 678 1453 815" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">予 算</td> <td style="text-align: right;">441,000 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">決 算</td> <td style="text-align: right;">185,500 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">差 引</td> <td style="text-align: right;">255,500 円</td> </tr> </table>			予 算	441,000 円	決 算	185,500 円	差 引	255,500 円
予 算	441,000 円							
決 算	185,500 円							
差 引	255,500 円							
<p>障害児やその保護者が、支援者、学校、関係機関とつながり、適切な支援を受けられるよう、「サポートファイル かけはし（3年3月改訂）」や、「地域資源マップ きらきらマップ（4年2月発行予定）」等を活用しながら取組を進めます。</p> <p>(1) 講演会などの啓発活動（事業費：141） 「サポートファイル かけはし」を活用し、保護者と支援者、学校や関係機関との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。 ・回数：年2回（下半期） ・会場：青葉区役所等</p> <p>(2) 地域資源マップ きらきらマップ（事業費：300） 障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源を掲載したマップを改訂します。 ・発行部数：2,000 部 ・発行時期：2月</p>	<p>実施日：7月13日 参加者数：40人 実施日：2月24日 参加者数：35人 テーマ：子どもの行動に寄り添う支援 講師：基幹相談支援センター職員 あおば支援学校教師</p> <p>発行部数：1,500部 発行時期：3月</p>							

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
7 青少年育成事業 こども家庭支援課	予 算	656,000 円
	決 算	649,600 円
	差 引	6,400 円
<p>青少年育成の充実を図るため、地域のソーシャルパワーを結集し、それぞれの活動を深めます。</p> <p>(1) つながりミーティング「青少年支援部会」の運営 (事業費：7) 関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。 ・回数：年3回 ・会場：青葉区役所</p> <p>(2) 多世代交流による青少年育成事業（事業費：500） <拡充> 青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施するなど、小学生の多世代交流の機会を提供します。 ・時期：夏休み ・会場：青少年の地域活動拠点及び地域ケアプラザ （大場、さつきが丘、すすき野、鴨志田、美しが丘西地区センター）</p> <p>(3) 保護者向け講演会（事業費：150） 小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。 ・実施日：9月10日 ・会場：青葉区役所及びWeb</p>	<p>開催日：7月15日、11月29日 3月6日 団体数：8団体</p> <p>実施時期：7～8月、 12～1月、3月 実施日数：計28日間</p> <p>参加者数：130人（会議室24人、 Web106人）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>8 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課</p>	予 算	4,406,000 円
	決 算	4,493,202 円
	差 引	△87,202 円
<p>今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。</p> <p>(1) 健康づくり・介護予防事業（事業費：1,875）</p> <p>ア 介護予防推進事業 高齢者の身体機能維持を図り、要介護認定の伸びを抑えるために、広く介護予防の普及を図ります。 ・ハマトレ普及啓発物品作成：2,000 枚</p> <p>イ 高齢者のいる世帯への包括的支援連絡会の開催 いわゆる 8050 問題を含め、多世代にわたって支援を必要とする世帯を関係各課及び関係機関と連携して支援します。 ・連絡会の開催：通年</p> <p>ウ シニアのためのこころと身体健康調査＜新規＞ 地域の中年期・高齢者の方々を対象に、日々健やかに暮らしていただくことを目的に桐蔭横浜大学との連携による「こころと身体健康調査」を実施します。 ・実地調査の時期：6月29日～9月29日（9地域ケアプラザで実施） ・郵送調査の時期：8月～9月</p> <p>(2) 医療・介護連携事業（事業費：671） 医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。 ・回数：年4回（5、9、12、3月）対面・Zoom各2回 ・内容：人生の最終段階で希望する医療に関する取組、多職種連携による支援のための情報共有 等</p>	<p>作成部数：500 枚作成 （ハマトレタオル） （ハマトレキャスト、ケアプラザ職員配布用）</p> <p>区内関係機関視察及び意見交換会の実施（計2回） 複合的課題を抱える世帯への支援研修の実施（1、2月：計2回実施）</p> <p>連携協定締結（4月1日） 記者発表（4月25日） 調査の実施： 発送3,000人（7月末） 回答1,021人（回答率34%） 参加者数：137名</p> <p>実施回数：4回 （対面1回、Zoom3回）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>(3) 認知症施策推進事業（事業費：720）</p> <p>ア 青葉区高齢者安心ネットワーク 認知症になっても安心して暮らすことができるまちを目指し、認知症に対する理解を深め、地域の見守り体制づくりを進めます。 ・リーフレット改訂：3,000部 ・リーフレット発行時期：2月 ・連絡会の開催：年1回</p> <p>イ 認知症支援・啓発運動の展開 認知症の早期発見・早期対応に必要な情報を周知するとともに、各種資料を一括して保管してもらえよう専門医療機関や相談先等が印字されたクリアファイルを作成します。 ・作成部数：3,000枚 ・時期：9月 ・配布場所：青葉区役所及び地域ケアプラザ等</p> <p>(4) シニアの社会参加推進事業（事業費：1,040） シニアの生きがいづくりやかがやきクラブ青葉の活性化を支援します。</p> <p>ア 高齢者生きがいづくり支援事業 「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進します。</p> <p>(ア) シニア社交ダンスの集い ・時期：10月</p> <p>(イ) シニアいきいき芸能大会 ・時期：11月</p> <p>イ 敬老祝品贈呈事業 区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。 ・時期：敬老月間（9月）</p> <p>ウ 区内ボランティア団体のIT活用支援事業 コロナ禍においても、活動の一部を続けられるよう、Web会議システム等の活用に関する研修講師の派遣を実施します。 ・実施時期：通年 ・派遣場所：地域ケアプラザ等</p>	<p>連絡会は令和5年度に開催延期</p> <p>クリアファイル2,000枚作成 ボールペン2,000本作成</p> <p>中止</p> <p>中止</p> <p>ネットにつながろう！ICT講座 実施時期：9～2月 実施回数：7回 参加者数：20団体 延べ49人参加</p> <p>Zoomを活用した事業推進講座実施 （ケアプラザ向け） 実施時期：1～3月 実施回数：10回 参加者数：延べ70人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
(5) 高齢者支援事業（事業費：100） 民間の生活支援サービス事業所を紹介するケアマネジャー向け資料を更新します。 ・時期：随時	区社協予算で実施	
9 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課		
	予 算	1,650,000 円
	決 算	1,239,263 円
	差 引	410,737 円
<p>当事者・支援者・地域の方々がコロナ禍においてもつながり続け、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。</p> <p>(1) ふれあい農園（事業費：140） 障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。 ・時期：通年（毎週木曜日） ・実施場所：農園所在地 下谷本 ・交流行事：収穫祭（年1回）</p> <p>(2) 障害者交流レクリエーション事業（事業費：280） 区社協や当事者団体、障害者施設等と共に、障害者、区民の皆様の交流機会をつくり、障害理解、共生について啓発を行います。</p> <p>(3) 精神保健福祉普及啓発事業（事業費：260） 専門的な知識と経験を有する精神障害者生活支援センターと共催で、精神保健福祉に関する普及啓発をICTも活用して行います。</p> <p>ア 区民向け普及啓発講演会 精神疾患に関する区民の皆様の理解促進を図ります。</p> <p>① 実施日：8月23日 ※延期（12月22日） テーマ：ネット依存とゲーム障害 （昨年度コロナで中止分を開催）</p> <p>② 実施日：10月21日 テーマ：現代社会の生きにくさと犯罪</p>	<p>参加者数（月平均）：35人 （内訳：当事者10人弱 ボランティア30人弱）</p> <p>交流行事：中止</p> <p>中止</p> <p>①実施日：12月22日 テーマ：ネット依存とゲーム障害 講師：久里浜医療センター 西村 光太郎先生 参加者数：36人</p> <p>②実施日：10月21日 テーマ：「生きづらさの背景と支援」～医療観察法から見えてきたもの～ 講師：国立精神・神経医療研究センター 小池 純子先生 参加者数：27人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>イ 支援者向け精神保健福祉講演会 区内相談支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関等の支援者向けに、専門知識の講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：2月 ・テーマ：援助を求めない人への支援について <p>(4) 自主製品販売促進事業（事業費：220） 障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」の宣伝や自主製品販売事業所の紹介リーフレット等の制作による宣伝を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット制作の事業委託：9月～3月 ・発行時期：3月 <p>(5) 重症心身障害児者に関する普及啓発事業（事業費：150） 重症心身障害児者や医療的ケアが必要な方が地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、当事者の生活について理解を深める普及啓発の講演会を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：11月 ・回数：年1回 ・内容：重症心身障害児者と地域の暮らしについて <p>(6) 障害児者支援事業（事業費：600）＜新規＞ 青葉区の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子を作成し、障害児者が青葉区で生活・就労等をしやすくなるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン・制作委託：5月～3月 ・発行部数：2,000部 ・発行時期：3月 	<p>実施日：2月24日 テーマ：「近隣苦情」や「当事者と会えない相談」への対応方法 ～精神保健福祉相談の現場から～ 講師：区障害者支援担当 MSW 参加者数：25人</p> <p>「青葉のモノ語り」 発行部数：3,000部 発行時期：2月</p> <p>実施日：11月1日 内容：映画上映会「普通に死ぬ」</p> <p>「あおばでくらす」 発行時期：2月</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>10 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課</p>	予 算	727,000 円
	決 算	685,480 円
	差 引	41,520 円
<p>日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の皆様の快適な生活を支援します。</p> <p>(1) 食品衛生関係普及啓発事業（事業費：433） 飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。 また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。</p> <p>ア 食品衛生講習会 (ア) 実施日：6月27日、7月5・27日、11月8・10日 対象者：飲食店等の食品衛生責任者 実施場所：青葉区役所 (イ) 時期：随時 対象者：食事提供ボランティア</p> <p>イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進 ・広報よこはま青葉区版掲載（6月号） 掲載内容：食中毒予防啓発 ・パネル展 青葉区役所：8月12日～8月18日 山内図書館：11月15日～11月30日 ・チラシ配布 8月作成、9月配布開始予定 食中毒予防啓発（消費者向け）</p> <p>ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、子ども食堂への簡易キットを利用した衛生管理支援 ・時期：随時</p>	<p>参加者数:179人（5回）</p> <p>掲載内容：アニサキス食中毒予防</p> <p>内容：カンピロバクター食中毒予防 作成部数：1,000部</p> <p>その他：区民祭りでの食中毒予防、手洗い啓発実施 実施日：11月3日 参加者数：311人</p> <p>福祉活動食事ボランティア団体向け講習会 実施日：3月2日 参加者数：32人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>エ 放課後キッズクラブ、学童等を対象とした手洗い講習会 ＜新規＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：6月～3月 <p>(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：294） 犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。</p> <p>ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布用啓発チラシの作成 時期：8月 配布時期：9月～ 配布場所：生活衛生課窓口 内容：犬の飼い方について（狂犬病予防、散歩時のふん尿の持ち帰り、リードの適正な使用など） 対象：手続きに来庁した犬の飼い主 <p>イ マナー啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま青葉区版掲載 時期：8月号 ・あおバリューラジオで啓発 時期：8月 ・Twitterでの情報発信 時期：8月 <ul style="list-style-type: none"> ・展示スペースでのパネル展 期間：9月12～16日 ・広報車によるマナー啓発 実施時期：通年 	<p>放課後キッズクラブ向け事前説明会（参加募集） 実施時期：5月 手洗い出前講習会 実施時期：6～10月 実施場所：各放課後キッズクラブ（21施設） 参加者数：児童 852人</p> <p>実施時期：9～3月 配布部数：467部 対象：犬の新規登録、転入者</p> <p>広報よこはま、あおバリューラジオ、Twitter 実施内容：一歩進んだペットマナーについて（散歩時のふん尿の持ち帰り、猫の屋内飼育など）</p> <p>その他：広報よこはま（2月号）、あおバリューラジオ、Twitterでの情報発信 実施内容：飼い主のいない猫について（エサやり、不妊去勢手術、忌避方法など） 実施時期：2月</p> <p>実施回数：55回 内容：ふん尿の持ち帰り、リードの持ち方などに関する啓発</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
11 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課	予 算	540,000 円
	決 算	626,780 円
	差 引	△86,780 円
<p>青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、開館 45 周年を迎える山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。</p> <p>(1) 広報の充実（事業費：154） 広報よこはま青葉区版、ホームページ、チラシや青葉区読書施設ガイドにより、本と出会う場所やイベントの周知を行います。また、読書活動推進に係る講演会を開催します。 ・回数：年1回（下半期）</p> <p>(2) ネットワークづくり（事業費：6） 区内の施設や活動団体のつながりを深める交流会を開催します。 ・回数：年1回（下半期）</p> <p>(3) 本に親しむ環境づくり（事業費：380）＜拡充＞ 区内 14 施設の蔵書及び山内図書館で貸し出しを行っているCDブックの充実を図ります。</p>	<p>開催日：2月11日 講師：津村記久子 テーマ：書くこと、考えること 参加者数：183人（会場67人、オンライン116人）</p> <p>開催日：3月6日 講師：内田早苗 テーマ：絵本と読み聞かせの力 参加者数：45人（会場23人、オンライン22人）</p> <p>蔵書購入：192冊 CDブック購入：31枚</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	(決算) 36,912,489 円	
1 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課	予 算	8,546,000 円
	決 算	8,517,790 円
	差 引	28,210 円
<p>区防災計画に基づき、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「医療救護等の対策」、「災害時ペット対策」に取り組むことで、地域防災力の向上を目指します。</p> <p>4年度は、若年層向けの啓発の充実及び避難所運営機能を強化します。</p> <p>(1) マイ・タイムライン作成講座（事業費：550）＜新規＞ 風水害時、より多くの方が災害発生前に避難行動を開始できるよう、避難行動計画となるマイ・タイムラインの作成講座を実施します。4年度は、浸水想定時に開設が見込まれる、区内の小学4年生を対象に実施します。 ・時期：5月～9月 ・実施予定校：10校 (さつきが丘、新石川、奈良の丘、東市ケ尾、奈良、嶮山、鴨志田緑、谷本、もえぎ野、山内)</p> <p>(2) リモート型防災啓発事業（事業費：1,000） 風水害時の仮想の災害状況等をオンラインで配信し、災害時に必要となる避難行動や知識を学べるリモート型の防災イベントを通じて、小中学生を対象に自助・共助の啓発を強化します。 ・時期：2月</p> <p>(3) 「青葉区民防災必携」の増刷（事業費：2,000） 4年度に区内の全世帯・全事業所へ配布予定の「青葉区民防災必携（横浜市浸水ハザードマップ）」について、転入者等に配布するため、増刷対応します。 ・配布部数：15,000部</p>	<p>実施済：10校 (さつきが丘、新石川、奈良の丘、東市ケ尾、奈良、嶮山、鴨志田緑、谷本、もえぎ野、山内)</p> <p>開催日：2月25日 参加者数：262人（105世帯）</p> <p>＜参考＞ ・「青葉区民防災必携」（今回改訂）の配布は7月上旬から8月上旬に実施（局予算） ・転入者等向け増刷分は10月以降随時配布（区予算）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>(4) 避難所運営機能強化（事業費：1,600） 地域防災拠点のスペースが不足した場合に、区が運営する 補充的避難所の開設訓練を実施します。このほか、折り畳み 式テントを整備し、誰もが利用しやすい避難所環境を整えま す。</p> <p>ア 補充的避難所開設訓練 ・時期：9月～2月</p> <p>イ 折り畳み式テント ・整備時期：12月（各拠点5セット）</p> <p>(5) 危機管理対策（事業費：2,793） 区災害対策本部運営訓練等を実施し、災害時の危機管理対 応能力の向上を目指します。また、局が発信する防災スピー カーと、区の緊急時情報伝達システムを組み合わせた、緊急 時情報伝達訓練を実施します。</p> <p>ア 新採用職員、青葉区転入職員等に対する研修 ・時期：4月</p> <p>イ 緊急時情報伝達訓練（自治会・町内会等対象） ・回数：年4回（7月、9月、1月、3月）</p> <p>ウ 震災時初動対応訓練（区職員対象） ・時期：9月</p> <p>エ 防災協定機関（日本体育大学）合同訓練 ・時期：10月</p> <p>オ 区災害対策本部運営訓練（区職員対象） ・時期：1月</p> <p>(6) 災害時医療体制整備事業（事業費：396） 震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点 診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受け られるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制 を充実するため、医師会等との連絡会、研修会を開催するほ か、関係者を集め開設・運営について検討するなど、定点診 療拠点の体制の整備・充実を進めます。</p> <p>ア 防災物品整備 ・時期：1～3月</p> <p>イ 災害医療連絡会 ・時期：3月</p>	<p>実施日：11月5日 防災協定機関（日本体育大学） 合同訓練とあわせて実施</p> <p>3月に各拠点に配付</p> <p>各課で実施</p> <p>実施日：7月11日、9月1日、 1月17日、3月10日</p> <p>実施日：9月1日</p> <p>実施日：11月5日</p> <p>実施日：1月18日</p> <p>実施時期：3月 LED ランタン付きライト等を整備</p> <p>実施日：3月27日 実施方法：Zoom 開催</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>ウ 災害医療研修会</p> <p>(7) 災害時のペット対策（事業費：207） 災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。</p> <p>ア 飼い主向け啓発 災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口展示コーナー（通年） 実施内容：啓発品展示 ・ 展示スペースでのパネル展 期間：9月12～16日 ・ 広報よこはま青葉区版掲載 時期：9月号 <p>イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発 ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会等でペット受入れのルール化支援や説明等を行います。また防災訓練等において、支援キットを用いた拠点訓練参加者への啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災拠点運営委員会での説明 実施日：6～3月 ・ 地域防災拠点訓練の支援 時期：8～3月 実施拠点数：10拠点 うち支援キット貸与：4拠点 	<p>対象者：Yナース ★中止</p> <p>内容：ペット同行避難時の持ち出し用品等の展示</p> <p>広報よこはま、あおバリューラジオ、SNS：災害時ペット対策のすすめ（飼い主の備え、防災手帳など、9月）</p> <p>青葉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会研修資料としてホームページへ動画を掲載 実施時期：6月 実施回数：6回</p> <p>実施拠点数：11拠点 うち支援キット貸与：4拠点</p> <p>その他 地域イベント等での啓発：4回 環境省主催図上訓練への参加：1拠点</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>2 災害時要援護者地域支えあい事業 高齢・障害支援課、福祉保健課</p>	予 算	1,168,000 円
	決 算	1,163,451 円
	差 引	4,549 円
<p>災害時に一人では避難が困難な高齢者や障害のある方などの安否確認や避難誘導が、近隣の助け合いにより行えるよう、あらかじめ要援護者の情報を登録し、地域がその情報を共有するための仕組みである「あおば災害ネット」を推進します。また、災害時要援護者の受入訓練を支援します。</p> <p>(1) 支えあいカードの広報普及（事業費：1,071） 「支えあいカード」未登録の要援護者に対して、様々な方法で周知を図り、登録を促進します。また、登録された方全員に「支えあいカード」を保管するための「あんしん情報ボトル」を配付します。</p> <p>ア ダイレクトメール ・ 発送時期：2月 ・ 対象者数：約2,000人 ・ 対象：災害時要援護者名簿の3・4年度新規掲載者</p> <p>イ チラシ印刷（増刷） ・ 印刷部数：20,000部 ・ 発行時期：2月</p> <p>ウ あんしん情報ボトルの購入 ・ 購入数：1,000個</p> <p>(2) 個人情報活用研修（事業費：45） あおば災害ネットの担い手が適切に個人情報を活用し、取組を円滑に進めるための研修を実施します。 ・ 回数：1回 ・ 対象者：自治会・町内会役員、民生委員児童委員、地域防災拠点運営委員</p> <p>(3) 災害時要援護者訓練支援（事業費：52） 福祉避難所において、災害時要援護者の受入訓練を実施します。また、地域防災拠点での災害時要援護者の受入訓練を支援します。 ア 福祉避難所訓練 ・ 回数：年1回</p>	<p>支えあいカード登録者数： 2,683人（3月末日時点）</p> <p>発送者数：2,101人</p> <p>印刷部数：5,000部</p> <p>購入数：300個</p> <p>研修に代えて、ダイレクトメール発送時、自治会・町内会長、民生委員・児童委員宛に、支えあいカード活用及び個人情報取扱いに関する文書を送付（1～2月）</p> <p>実施時期：12月 実施場所：大場地域ケアプラザ</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
イ 地域防災拠点災害時要援護者受入訓練 ・時期：9月～2月 <参考> 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（6月書面開催） 要援護者の訓練参加事例を紹介	依頼実績なし	
3 地域防犯支援事業 地域振興課	予 算	1,612,000 円
	決 算	1,133,341 円
	差 引	478,659 円
<p>地域での自主的な防犯活動を支援し、また、犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、警察等と一体となり安全で安心なまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 自主的防犯活動支援事業（事業費：556）</p> <p>ア 自主的防犯活動団体への防犯グッズ支援 ・時期：通年</p> <p>イ 地域の防犯パトロールへの参加 ・時期：通年</p> <p>(2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業（事業費：1,056）</p> <p>ア 犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシ等作成・配布実施 ・時期：通年</p> <p>イ 警察、関係機関と連携したキャンペーン、あおバリューラジオ、広報よこはまによる啓発 ・時期：通年</p> <p>ウ 安全・安心まちづくり旬間出陣式 ・時期：10月</p> <p>エ 「青葉区犯罪発生情報メール」の配信 ・実施時期：通年</p>	<p>のぼり旗、防犯ベスト等の配付 配付団体数：49団体</p> <p>参加回数：11回</p> <p>啓発グッズ配布日：2月8日</p> <p>広報よこはま青葉区版掲載： 6月、10月、12月 あおバリューRadio：6月</p> <p>実施日：10月11日</p> <p>配信件数：368件 登録数：2,653人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>4 区民サービス向上事業 総務課、戸籍課、保険年金課</p>	予 算	3,908,000 円
	決 算	4,209,437 円
	差 引	△301,437 円
<p>窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。</p> <p>(1) CS・ES向上研修等（事業費：650） ア 研修 窓口サービスの維持・向上を目的に、外部講師によるCS・ES向上研修を実施します。 ・時期：8月～12月 ※CS：顧客満足度、ES：職員満足度</p> <p>イ CS・ES向上の取組 各課から選出した職員を中心に、各職場の課題解決に向けた取組を実施します。 ・時期：8月～3月</p> <p>(2) 人権啓発講演会（事業費：128） 区民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。 ・時期：1月</p> <p>(3) おくやみハンドブック（事業費：400） 身近な方が亡くなった際に必要な区役所内外の各種手続きを一覧でまとめた冊子を配布します。 ・作成時期：9月 ・配布部数：2,500部 ・配布場所：青葉区役所（戸籍課窓口、区民ホール）</p> <p>(4) 戸籍課窓口の混雑対策（事業費：1,789） 窓口において転出入業務が集中し、来庁者及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を委託し、窓口対応の体制を確保します。また、混雑状況のWebでの案内や1階のモニター表示等により、待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上を図ります。 ・時期：4月～5月、3月（電話オペレーター）</p>	<p>職員向け研修 テーマ：クレーム対応・クレーム後のメンタルケア 実施時期：11月18日 （2回実施） 参加者数：75人</p> <p>来庁者記念撮影用フォトスポット設置 手続き案内動画作成及びタブレット購入</p> <p>テーマ：災害への備えと避難所における人権 講師：秦 好子（元横浜市消防局消防監、一般財団法人防災教育推進協会常務理事） 実施時期：1月 参加者数：37人 動画視聴回数：240回</p> <p>冊子配付部数：約2,800部</p> <p>窓口繁忙時の転出入窓口増設 （2窓口→3窓口）28日間 電話対応：延べ4,797件 （61日間、平均79件/日職員対応含む）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>(5) 保険年金課受電の混雑対策（事業費：636）＜新規＞ 入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに電話対応の一部を委託することで、電話がつながりにくい状況の改善に向けて、区民サービス向上を図ります。 ・時期：6月～8月</p> <p>(6) 青葉区統計便覧作成（事業費：305） 青葉区勢の現状・推移を統計データで明らかにした、青葉区統計便覧「なるほどあおば2022」をHPに掲載します。 ・掲載情報：データで見る青葉区（統計資料） ・掲載時期：2月</p>	<p>回線増設日の受電数： 延べ3,582件 うち増設回線の受電数：811件 （回線増設日36日、8月末日時点）</p> <p>HP掲載：3月</p>	
<p>5 利用しやすい区役所づくり事業 総務課</p>	予 算	9,893,000 円
	決 算	13,792,041 円
	差 引	△3,899,041 円
<p>安全で快適な区庁舎の環境整備を図り、区民の皆様が利用しやすい区役所にするため、新型コロナウイルス感染症対策物品の整備や区庁舎等の環境整備等を実施します。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策物品整備（事業費：2,000） 区庁舎内における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消毒液等必要な物品を整備します。</p> <p>(2) 区庁舎等の環境整備（事業費：7,893） 快適で利用しやすい区役所を目指し、庁舎内の照明LED化など、庁舎内の環境改善を図ります。 ・実施時期：1月（3階フロア照明のLED化）</p>	<p>消毒用アルコール、マスク、ペーパータオル等整備</p> <p>照明のLED化 実施時期：2月 実施場所：3階フロア</p> <p>洋式トイレ電気温水洗浄便座設置 実施時期：12月 実施場所：1階から4階の男女トイレ</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>6 交通安全対策事業 地域振興課</p>	予 算	5,868,000 円
	決 算	5,634,126 円
	差 引	233,874 円
<p>区内の交通事故の減少・交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。</p> <p>(1) 青少年交通安全教育推進事業（事業費：505） 児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながるチラシ等を作成し、区内公立小学校・中学校へ配布することで、広く交通安全の啓発を行います。 ・時期：7月5日～8日 ・対象：小学2、4、6年生及び中学2年生</p> <p>(2) スクールゾーン対策協議会（事業費：5,009）＜拡充＞ 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。 ア 助成金の交付 ・申請期限：4月28日 イ スクールゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等 ・申請期限：7月29日</p> <p>(3) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：354） 交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。 ア ポスターコンクール ・作品募集：7月～9月 ・表彰式：12月</p> <p>イ 総会（功労者表彰）の開催 ・時期：3月</p>	<p>区内公立小学2、4、6年生及び区内公立中学校2年生を対象に「交通安全リーフレット」を配布 時期：7月5～8日</p> <p>申請団体数：30校</p> <p>申請校数：25校 実施箇所：62か所</p> <p>応募作品数：94点 啓発活動 ・区役所及び区所管施設、学校でのポスター掲示 ・たまプラーザ テラスでの受賞作品展示 実施期間：12月27日～1月31日</p> <p>交通安全功労者表彰 個人：8人 団体：1団体 実施日：3月2日 ※総会は書面開催</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>7 清潔できれいな街事業 地域振興課</p>	予 算	1,885,000 円
	決 算	1,603,197 円
	差 引	281,803 円
<p>清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動への支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。</p> <p>(1) 街の美化推進・対策事業（事業費：664） 清潔できれいな街づくりを推進するため、地域清掃の支援として自治会へのごみ袋配付や、区民参加型のクリーンアップイベント等を実施します。</p> <p>ア 清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援 ・時期：通年</p> <p>イ 青葉まちの美化推進功労者表彰 ・時期：11月</p> <p>ウ 区民参加型クリーンアップイベント「クリーンウォーク」 <拡充> ・回数：年2回 （第1回：10月 青葉台地区・第2回：3月 恩田地区）</p> <p>エ 放置自動車及び不法投棄対策会議 ・回数：年6回 ・構成団体：青葉区役所（地域振興課・青葉土木事務所）、青葉消防署、青葉警察署、資源循環局青葉事務所</p> <p>(2) 街の美化推進助成事業（事業費：1,221） 連合自治会による大規模清掃のほか集積所の環境改善など地域の美化活動を支援します。 ・補助金交付実施時期：9月</p>	<p>配布数：6,410枚 配布団体数：28団体</p> <p>開催日：11月21日 被表彰者・団体数：4名、2団体</p> <p>第1回 開催日：10月30日 参加者数：140人 第2回は雨天のため中止</p> <p>実施日：4月19日、6月14日 9月13日、12月13日 1月10日、3月7日</p> <p>交付団体：15連合自治会町内会</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>8 3R推進事業 地域振興課</p>	予 算	1,132,000 円
	決 算	859,106 円
	差 引	272,894 円
<p>ヨコハマ3R夢プランの推進や2050年脱炭素化社会の実現に向け、食品ロスの削減、プラスチック対策を進めます。</p> <p>(1) リデュース推進事業（事業費：533） 食品ロスの削減、プラスチック対策等を進めます。 ア ミニ・キエーロ講習会、意見交換会 ・回数：年3回</p> <p>イ 食品ロス削減やプラスチック対策等を区民に啓発する「3R夢教室」 ・回数：年2回</p> <p>ウ 区役所、資源循環局青葉事務所でのフードドライブの食品受付＜新規＞ ・時期：通年（4月から本格実施）</p> <p>(2) リユース等推進事業（事業費：599） 分別方法の周知によるリサイクル促進や本の再利用を進めます。 ア 自治会での説明会及び小学校等での出前教室 ・時期：通年</p> <p>イ 「あおば区民文庫ボックス」を活用した読書推進及び資源の有効活用 ・時期：通年</p>	<p>開催日：12月8日、3月7日 会場：青葉区役所 参加人数：52人</p> <p>開催日：2月17日 会場：青葉区役所 参加人数：23人</p> <p>受付状況：573点</p> <p>出前教室開催数：12回</p> <p>受入数：22,889冊</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
3 さまざまな人や地域の活力を高めるまちづくり	(決算) 20,016,897 円	
1 区民活動支援センター事業 地域振興課	予 算	4,066,000 円
	決 算	3,044,964 円
	差 引	1,021,036 円
<p>区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。</p> <p>(1) 相談・コーディネート、情報収集・提供（事業費：1,810） 市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートを行います。 ア 相談対応・コーディネート ・時期：通年</p> <p>イ 情報発信 活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行及びメールマガジンの配信をします。 ・時期：毎月1回</p> <p>ウ コーディネート機能強化 アドバイザーによる継続的な指導・助言により、区民活動支援センター職員等のコーディネート機能強化を図ります。</p> <p>(2) 市民活動支援（事業費：1,705） 人と人、人と地域のつながりづくり及びまちの活性化を目的とした「まち活カフェ」をはじめ、ICT講座等を開催し、学びの場の提供と市民活動の活性化を図ります。 ア “まち活” de つながり事業 (ア) まち活カフェ テーマごとにゲストスピーカーを招き、学びや交流の場を提供します。 ・実施日 6月23日テーマ「暮らしの中の健康づくり」 10月6日テーマ「まちづくり」 12月23日テーマ「地産地消」 ・会場：区民活動支援センター</p>	<p>相談・コーディネート件数： 延べ 580 件</p> <p>情報誌発行部数：1,800 部／月 メールマガ登録数：275 件 Twitter 配信：1 回／（3 月～）</p> <p>実施日：1 月 12、26 日 参加者数：各回 7 人</p> <p>参加者数：19 人 参加者数：11 人 参加者数：8 人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>(イ) まち活おしゃべりタイム 支援センターの一角を集いの場として提供し、会話を通じたつながりづくりの機会を創出します。 ・回数：6回（奇数月） ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(ウ) まち活フォーラム 市民活動に携わる様々な分野の人や団体が集い、学びや情報交換を通じてつながり、活動の輪を広げる場を創出とします。 ・回数：1回（3月）</p> <p>(エ) まち活フェス 区内で活動する市民活動団体が広く情報発信することで活動の活性化を図るとともに、区民の皆様の市民活動への関心を高め、活動をはじめのきっかけづくりを目的に You tube 配信で行う「Web で楽しむまち活フェス2022」を実施します。 ・回数：1回</p> <p>(オ) まち活ギャラリー 地域で活動する登録団体及び講師によるパネルや作品展示等により、情報発信及びつながりづくりの場を提供します。 ・時期：通年（5月以降 2団体/月）</p> <p>(カ) 区民交流センターまつり 区民交流センター内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。 ・実施日：11月23日（水・祝） ・会場：青葉区民交流センター</p>	<p>「青葉区を知ろう」 実施日：5月24日 参加者数：7人</p> <p>「夏を楽しむ」 実施日：7月26日 参加者数：8人</p> <p>「ホッとひといき」 実施日：9月27日 参加者数：16人</p> <p>「暮らしをスッキリ」 実施日：11月29日 参加者数：3人</p> <p>「自分を整える」 実施日：1月24日 参加者数：16人</p> <p>「美しく歩く」 実施日：3月14日 参加者数：7人</p> <p>「伝えたい人に伝わる情報発信術を学ぼう！」 実施日：3月3日 参加者数：18人</p> <p>実施期間：12月12日～3月31日 参加団体数：12団体 Youtube 配信 視聴回数：1,800回</p> <p>申請数：16団体</p> <p>雨天中止</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>イ 市民活動支援講座 市民活動を支援するICT講座や生涯学習講座等を開催します。</p> <p>第1回「スマホでZoomにチャレンジ」 実施日：6月20日（定員10名）</p> <p>第2回 生涯学習講座「出張！ナミじゃないカレッジ」 実施日：8月27日</p> <p>第3回「スマホで30秒の活動紹介動画を作ろう！」 実施日：9月8日、22日 ・会場：青葉区役所会議室</p> <p>(3) 地域デビュー講座（事業費：551） 地域活動の担い手育成を目的に講座を開催し、受講生が地域課題の解決に向けて活動できるよう支援します。 ・時期：5月～7月（全5回）</p> <p>(4) 青葉区区民企画運営講座補助金 （事業費は「3-3 あおば地域サポート事業」に計上） 受講生が運営委員会を組織し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営する事業に補助金を交付します。 ・交付時期：7月～12月</p>	<p>参加者数：10人 ※応募者多数につき、「まち活パートナーズによるスマホZoomレッスン」を開催。 実施日：6月21日 参加者数：12人</p> <p>参加者数：16人</p> <p>参加者数：12人</p> <p>参加者数：15人 実施日：5月13日、27日、 6月10日、24日 7月15日</p> <p>交付団体数：3団体 あおばのいっぽ 運営委員：5人 活動内容：障害者との交流や 障害者理解の促進</p> <p>共生の羅針盤2022 運営委員：4人 活動内容：多文化共生の推進</p> <p>まちしっぷ 運営委員：5人 活動内容：世代間交流の機会創出</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>2 地域福祉保健推進事業 福祉保健課</p>	予 算	1,308,000 円
	決 算	146,551 円
	差 引	1,161,449 円
<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に、第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：84） 区内福祉保健関係機関の代表者が集まり、地域福祉保健事業の情報共有・意見交換及び青葉かがやく生き生きプランの推進状況の報告を行います。 ・回数：年2回（9月書面開催、3月）</p> <p>(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：33） 地域福祉保健推進会議の分科会として、有識者や学識者・各種地域活動団体代表から幅広く意見を聴取し、得られた意見を計画推進に反映します。 ・回数：年2回（8月書面開催、2月）</p> <p>(3) 福祉保健活動事例発表会（事業費：220） 第4期青葉かがやく生き生きプランを周知するとともに、地域の福祉保健活動の活性化のため、コロナ禍において工夫された事例等、地区別計画における地区の好事例を発表します。 ・時期：11月（社会福祉大会と同時開催）</p> <p>(4) 地区サポートチーム研修（事業費：60） 第4期青葉かがやく生き生きプランの地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。 ・回数：2回</p> <p>(5) 地域福祉保健計画の啓発（事業費：710） 地区別推進会議の実施等を通じて第4期計画を推進するとともに、各中学校別の「中学生版青葉かがやく生き生きプラン」パンフレットの作成等を通じて、若い世代に向けて地域福祉保健計画を啓発します。 ・時期：6～10月 ・実施校数：4校程度</p>	<p>★実施時期：11月（書面開催） 3月10日</p> <p>★実施時期：8月（書面開催） 2月（書面開催）</p> <p>★中止</p> <p>実施日：1月6日 ★実施回数を調整</p> <p>★中止</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績						
<p>(6) 青葉区地域福祉保健計画地区別計画推進補助金 （事業費は「3-3 あおば地域サポート事業」に計上） 「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。 ・交付時期：随時</p> <p>(7) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：201） 概ね 70 歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して、月に 1 回程度の訪問や見守り活動を実施します。 ・対象世帯数：約 1,500 世帯 ・全体研修会：年 1 回（1～3月） ・代表者会議：年 2 回（7月 14 日、1～2月） ・見守り活動の実施（随時）</p>	<p>申請地区：15 地区中 11 地区</p> <p>全体研修会 ★中止 代表者会議 実施日：7月 14 日、 1月 30 日 見守り活動の実施（随時）</p>						
<p>3 あおば地域サポート事業 区政推進課、地域振興課、福祉保健課</p>							
	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>4,520,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>2,414,742 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>2,105,258 円</td> </tr> </table>	予 算	4,520,000 円	決 算	2,414,742 円	差 引	2,105,258 円
予 算	4,520,000 円						
決 算	2,414,742 円						
差 引	2,105,258 円						
<p>人と地域のつながりづくりにより、地域課題の解決を図り、「『住みつけたい・住みたいまち 青葉』の実現」を目指します。</p> <p>(1) 地域活動支援事業（事業費：3,000）</p> <p>ア あおばスタート補助金 区民の皆様による地域課題解決の取組のスタートを、補助金交付で支援します。 ・交付時期：地域課題解決コース 8月 地域連携コース 9月</p> <p>イ 青葉区区民企画運営講座補助金（再掲：1-(4)） 受講生が運営委員会を組織し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営する事業に補助金を交付します。 ・交付時期：7月～12月</p>	<p>申請件数 地域課題解決コース：1件 地域連携コース：なし 交付件数：0件</p>						

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>ウ 青葉区地域福祉保健計画地区別計画推進補助金（再掲：2－(6)） 「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。 ・交付時期：随時</p> <p>(2) 人と地域のつながりづくり（事業費：1,520）</p> <p>ア 地域とつながる交流事業 防災や高齢者の見守りなど、身近にある地域の課題について、広く区民の皆様が学び、話し合う場を開催します。 ・時期：2月</p> <p>イ 区民利用施設交流会 地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を実施します。 ・回数：2回（8月、1月）</p> <p>ウ 青葉区地域力応援通信 青葉区地域力応援通信「あおばいろ」を発行し、地域で活躍する「人」を紹介します。 ・発行部数：2,000部 ・発行時期：3月</p> <p>エ プロボノ実践講座 特技や経験を生かしたボランティア「プロボノ」と、支援を必要とする団体とのマッチング及び団体支援を行う講座を実施します。4年度からはさらに幅広い年代を対象に、地域で活躍できる人材の発掘・育成を目指します。 ・時期：8月～12月 8月25日 基礎講座 9月1日 実践講座① 8日 実践講座② 10月～12月 団体支援</p>	<p>申請地区：15地区中11地区</p> <p>実施回数：1回 実施日：2月4日</p> <p>実施回数：1回 実施日：9月26日 参加施設数：27施設</p> <p>「青葉みらいづくり通信」として発行（全5号）</p> <p>実施回数：3回 支援団体数：3団体 団体名： 青葉区在宅医療連携拠点、 社会福祉法人グリーン、 NPO法人スペースナナ</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
4 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課	予 算	2,045,000 円
	決 算	1,568,050 円
	差 引	476,950 円
<p>商店街活性化について、各商店会と意見交換を実施しながら、各種団体と連携しやすくなるよう情報提供し、商店街イベントを一層支援するとともに、積極的な広報、PRを行います。また、中小企業振興について、地域や企業と連携した起業支援イベントを引き続き実施するとともに、区内中小企業の支援につながる情報提供、パネル展示などを行います。</p> <p>(1) 商店街活性化事業（事業費：945） 区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業に補助を行います。また、区内の商店街を巡るおさんぽコースを紹介するマップの改訂を通し、商店街の魅力発見を図ります。 ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付 ・時期：9月</p> <p>イ 商店街主催イベント等の広報 (ア) 広報よこはま区版7月号で自治会と連携した地域まつり等の夏のイベントを掲載 (イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載</p> <p>ウ 「商店街お散歩マップ」の改訂＜拡充＞ ・発行部数：5,000部 ・発行時期：1月</p> <p>(2) 中小企業振興事業（事業費：1,100） 起業に関心のある方を対象とした起業家による講演等の起業支援事業や区内中小企業のPRにつながるパネル展示等の取組を実施します。 ア 起業支援事業等の開催 ・時期：1月～3月 ・会場：3丁目カフェ</p> <p>イ 区内中小企業の紹介パネル展示 ・時期：3月</p>	<p>実施時期：8月（交付決定）</p> <p>広報よこはま区版7月号でお散歩マップの紹介、12月号で商店街主催年末年始イベント等の掲載</p> <p>商店街お散歩マップの情報を更新し、増刷 配布実績：約5,000部</p> <p>起業入門セミナーの実施（連続講座形式で開催） 実施日：1月21日、2月11日 3月4日 参加者数：33人</p> <p>実施期間：3月13～17日</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
5 自治会町内会支援事業 地域振興課	予 算	1,738,000 円
	決 算	1,662,841 円
	差 引	75,159 円
<p>地域の抱える課題を解決していくため、自治会町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。（事業費：1,738）</p> <p>(1) 青葉区連自治会長会定例会 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。 ・時期：8月及び12月を除く毎月 ・会場：青葉区役所</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会 日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。 ・時期：3月 ・会場：青葉区役所</p>	<p>実施回数：10回</p> <p>特別市に係る説明会 実施日：12月20日</p> <p>実施日：3月1日</p>	
6 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課	予 算	2,221,000 円
	決 算	3,055,239 円
	差 引	△834,239 円
<p>区民の皆様に青葉区や横浜市の情報を提供するとともに、愛着を持っていただけるような取組を、関係団体等と連携して実施します。</p> <p>(1) ガイドマップ作成事業（事業費：1,203） 青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載したガイドマップを区民の皆様に提供します。 ・発行時期：3月 ・発行部数：15,000部</p> <p>(2) 転入者向け情報提供事業（事業費：207） 区に転入された方などに地域における生活情報や防災マップなどを提供します。マップ等の封入業務は障害者就労施設に委託します。 ・配布部数：4～8月 3,200部 9～3月 5,600部</p>	<p>発行部数：10,800部</p> <p>配付部数：8,800部</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>(3) 区民会議（事業費：503） 広聴手段の一つである区民会議活動を支援します。</p> <p>ア 区民会議ニュースの発行 ・時期：9月、3月</p> <p>イ 区民会議公開講座、区民のつどい 各1回開催</p> <p>(4) その他広報（事業費：308） 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の管理等を行います。</p> <p>ア 着ぐるみの使用（貸出し）管理及びメンテナンス ・貸出し：随時（通年） ・メンテナンス：2月</p> <p>イ イラストの管理</p> <p>ウ グッズ配布</p>	<p>第14期中間総会 実施日：8月28日</p> <p>★発行時期：12月 発行部数：1,500部</p> <p>★中止</p> <p>着ぐるみの貸出し：9件</p> <p>イラスト提供：21件</p> <p>グッズ製作：1月、3月</p>	
7 青葉区民まつり事業 地域振興課		
	予 算	4,725,000 円
	決 算	4,724,510 円
	差 引	490 円
<p>ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域や団体間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを会場の分散化等も検討しながら開催します。（事業費：4,725）</p> <p>(1) 区民まつりの実施 ・開催日：11月3日（祝） ・実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技、キャラクターショー等 ・参加団体：区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等 ・会場：青葉区総合庁舎周辺（公会堂とスポーツセンターを除く）</p> <p>(2) 区民まつり運営委員会の開催 時期：5月、7月、9月、10月</p>	<p>来場者数：約30,000人</p> <p>区民まつり運営委員会の実施 実施日：5月10日、6月16日 7月6日、9月12日 10月3日、3月6日</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>8 地域スポーツ振興事業 地域振興課</p>	予 算	3,000,000 円
	決 算	3,400,000 円
	差 引	△400,000 円
<p>地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。また、新しい生活様式に即しつつ、区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域の繋がりの形成・活力ある地域作りの促進に努めます。</p> <p>(1) 区スポーツ協会支援事業（事業費：500） 区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動を、補助金を交付し支援します。</p> <p>(2) スポーツ振興イベント（事業費：2,500） 地域住民、各団体との協働により新しい生活様式に即した区民マラソン大会の開催を支援します。</p> <p>第9回青葉区民マラソン大会 ・実施日 : 11月27日 ・参加者募集 : 7月 ・対象者 : 青葉区在住・在勤・在学者</p>	<p>第27回青葉区スポーツ人の集い 実施日：2月16日 参加者数：100人 青葉公会堂・青葉スポーツセンター リニューアルオープン記念式典 実施日：3月25日 参加者数：200人</p> <p>募集期間：7月25～29日 参加者数：965人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
4 特色を生かして魅力を高めるまちづくり	（決算） 17,536,773 円	
1 メディアによる広報事業 区政推進課	予 算	5,354,000 円
	決 算	5,348,068 円
	差 引	5,932 円
<p>青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ（FMサ ルース 84.1MHz）及びケーブルテレビ（iTSCOM）等を活用し、 区政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。</p> <p>(1) コミュニティFMラジオ（事業費：2,397）</p> <p>ア 広報番組</p> <p>（ア）番組名 「あおバリューRadio」（20分番組）</p> <p>（イ）放送回数 月～金曜 各2回 土・日曜 各1回</p> <p>（ウ）番組内容 区政情報、イベント情報等</p> <p>イ 多言語放送</p> <p>（ア）番組名 「あおバリューRadio(多言語版)」 （5分番組）</p> <p>（イ）放送回数 月～金曜 各1回</p> <p>（ウ）放送言語 英語、中国語、ハングル、スペイン語、 やさしい日本語</p> <p>（エ）番組内容 区政情報、イベント情報等</p> <p>ウ 防災番組</p> <p>（ア）番組名 「防災あおば」（5分番組）</p> <p>（イ）放送回数 月～金曜 各1回</p> <p>（ウ）番組内容 避難場所、日頃の備え等の情報</p> <p>(2) ケーブルテレビ（事業費：2,652）</p> <p>ア 番組名 「あおバリューTV from 丘の横浜」 （10分番組）</p> <p>イ 放送回数 iTSCOM 週2回（火・土） J:COM 週2回（土・日） （YouTubeでも動画配信）</p> <p>ウ 制作本数 年6本</p> <p>(3) スマートフォンアプリを活用した情報発信(事業費：305) FMサルースと連携して導入した青葉区総合アプリを活用 し、幅広い情報発信を行います。 ・発信情報：防災、子育て関連、感染症、区イベント情報な ど</p>	<p>行政情報の提供 区の運営方針など広報よこはま に掲載されている情報等</p> <p>多言語による情報提供</p> <p>防災情報の提供 災害への備え、消防団の紹介等</p> <p>放送テーマ 「商店街へ出かけよう」 「スポーツで健康づくり！」 「みんなで育む花と緑の街」 「本と出会い、読書を楽しも う！」 「みんなでつくる脱炭素社会」 「子どもたちの明るい未来を育 むまち青葉」</p> <p>発信件数：256件 （災害・気象情報等）</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>2 芸術文化振興事業 地域振興課、区政推進課</p>	予 算	5,368,000 円
	決 算	4,187,871 円
	差 引	1,180,129 円
<p>区内の芸術活動の発表・鑑賞の場を提供することで、芸術・文化を通じた交流を図り、青葉区への愛着を高めます。また、青葉区の財産であるアート資産などの魅力を区内外に発信していきます。</p> <p>(1) 青葉区民芸術祭事業（事業費：2,680） 年間を通じ、公募による作品展（絵画・書道・華道・文芸・写真・美術工芸・茶道）と区内で活動する団体によるステージ発表（コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭）を開催します。</p> <p>ア 青葉区民芸術祭運営委員会 ・実施時期：4月、3月</p> <p>イ 展示部門（青葉区民芸術祭作品展） ・前期：絵画、文芸、書道（11月30日～12月5日） ・後期：華道、美術工芸、写真、茶席（12月7～12日） ・会場：アートフォーラムあざみ野</p> <p>ウ ステージ部門 （ア）青葉コーラスのつどい：横浜音祭り連携事業 ・実施日：7月2日 ・会場：都筑公会堂</p> <p>（イ）音楽祭（音楽百景）：横浜音祭り連携事業 ・実施日：10月30日 ・会場：都筑公会堂</p> <p>（ウ）芸能祭 ・実施日：12月18日 ・会場：都筑公会堂</p>	<p>実施日：4月25日、3月6日</p> <p>募集期間：7月～8月25日 来場者数：2,219人</p> <p>来場者数：1,047人</p> <p>来場者数：1,265人</p> <p>来場者数：542人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績
<p>(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：650） 区役所1階区民ホールにおいて、ミニコンサートを行うことで、区民の皆様に音楽に親しむ機会を提供し、文化振興を図ります。</p> <p>ア お昼のミニコンサート「あおば音楽ひろば」 ・実施時期：原則第3水曜日12:15～12:45 （5、8月を除く）</p> <p>イ ジュニアフェスティバルオーディション 小学生から高校生を対象にオーディション及び講評を行い、若手音楽家を奨励します。また、優秀者は、8月のお昼のミニコンサートにて演奏します。 ・実施日：5月14日 ・会場：アートフォーラムあざみ野レクチャールーム</p> <p>(3) シニアコンサート事業（事業費：400） 高齢者の文化芸術活動への参画を促し、生きがいの創出及び文化振興を目的としたコンサートを開催します。</p> <p>ア 65歳からのアートライフ（年2回） ・実施日：第35回 9月27日、28日 第36回 2月～3月 ・会場：都筑公会堂</p> <p>(4) あおば美術公募展事業（事業費：1,050） 区民の皆様のさらなる創造意欲の向上や交流をめざし、市民協働による青葉区らしい美術公募展を開催します。 ・時期：7月9日～17日 ・会場：市民ギャラリーあざみ野</p> <p>(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：100） 地域の歴史文化に区民の皆様が触れる機会を提供し、未来に引き継ぐため、歴史に関する講座や講演会等を実施します。</p> <p>ア 地誌に見る青葉のあゆみ歴史探訪講座2022 ・時期：7月8日～12月9日（全6回）</p>	<p>4月 来場者数:129人 6月 来場者数:136人 7月 来場者数:145人 9月 来場者数:148人 10月 来場者数:169人 11月 来場者数:145人 12月 来場者数:127人 1月 来場者数:126人 2月 来場者数:150人 3月 来場者数:175人</p> <p>参加者数:12組 21人 8月3日、4日ジュニアフェスティバル（オーディション上位6組8人が演奏）</p> <p>第35回 来場者数:237人 第36回 中止</p> <p>出品者数:123人（182点） 来場者数:2,334人</p> <p>実施日：7月8日 参加者数:54人（7月8日） 参加者数:48人（8月19日） 参加者数:53人（9月21日） 参加者数:36人（10月14日） 参加者数:38人（11月11日） 参加者数:40人（12月9日）</p>

令和4年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

青 葉 区

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績							
<p>イ 青葉のあゆみ歴史講演会（年1回） ・実施日：11月9日</p> <p>ウ 歴史講座&歴史探訪（年1回） ・実施日：2月21日</p> <p>(6) AOBAデジタル・アートミュージアム（事業費：488） ウェブサイトの運営を通して、青葉区のアートの魅力を発信します。</p>	<p>参加者数：29人</p> <p>参加者数：28人</p> <p>インフォメーションの更新：12回</p>							
<p>3 青葉ブランド事業 地域振興課</p> <table border="1" data-bbox="999 824 1455 960"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,075,000 円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>974,787 円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>100,213 円</td> </tr> </table>			予 算	1,075,000 円	決 算	974,787 円	差 引	100,213 円
予 算	1,075,000 円							
決 算	974,787 円							
差 引	100,213 円							
<p>青葉区が「住みつづきたい・住みたいまち」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、和洋菓子、パンなどの店舗を区内外に青葉区の魅力として発信します。</p> <p>引き続き、青葉ブランドの認知度向上につながる広報活動、認定店舗同士の連携やイベント開催の支援を行います。（事業費：1,075）</p> <p>(1) 広報活動</p> <p>ア パンフレット更新 ・時期：3月</p> <p>イ 認定店舗紹介パネル展示 ・時期：11月</p> <p>ウ 広報よこはま区版等各種広報媒体への記事掲載 ・掲載時期：4月</p> <p>(2) 認定店舗の連携支援 認定店舗同士の意見交換会やイベントを実施します。 ・時期：11月3日</p>	<p>実施日：3月30日</p> <p>実施日：11月3日</p> <p>広報よこはま4月号 お知らせ欄掲載</p> <p>区民まつりにおけるパネル及び認定店のブース出店</p>							

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>4 青葉6大学連携事業 区政推進課</p>	予 算	1,180,000 円
	決 算	1,590,151 円
	差 引	△410,151 円
<p>区内にキャンパスを有する6つの大学(國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学)と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、公開講座を始めとした区・大学双方の魅力発信や地域課題の解決に向けた取組を行います。(事業費：1,180)</p> <p>(1) 学生による区の魅力発信事業<新規> 学生が取材を行い、学生の視点による区のおススメスポットや飲食店などを紹介するガイドブックの作成及びデジタルによる情報発信を行います。 ・実施時期：6～2月 ・申込者数：25人 國學院大學3人、星槎大学1人、玉川大学3人、日本体育大学5人、桐蔭横浜大学6人、横浜美術大学7人</p> <p>(2) 青葉6大学連携学長会議 ・実施日：6月24日 ・会場：青葉区役所及びZoom</p> <p>(3) 青葉6大学連携特別講座 ・時期：12月 ・回数：各大学1回</p>	<p>最終参加人数：19人 國學院大學3人、星槎大学2人、玉川大学2人、日本体育大学3人、桐蔭横浜大学4人、横浜美術大学5人 編集会議：7回（6～12月）</p> <p>★対面とオンラインで実施 テーマ： 「DXの推進及び脱炭素化に向けた、青葉6大学と青葉区の連携について」</p> <p>★オンラインで実施 実施日：12月11日 実施大学：玉川大学 横浜美術大学 参加人数：94人</p> <p>実施日：12月18日 実施大学：國學院大學、星槎大学、日本体育大学、桐蔭横浜大学 参加人数：188人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>5 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課</p>	予 算	4,665,000 円
	決 算	3,384,064 円
	差 引	1,280,936 円
<p>時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び、区民意識調査や統計データの分析・活用を行います。</p> <p>(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：60） 区内事業者・団体・行政機関がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。 ・時期：11月</p> <p>(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：5） 区内の良好な住環境の維持・保全など地域主導のまちのルールづくりへの支援を進めるため、まちのルールづくり連絡会を開催します。 ・時期：10～11月</p> <p>(3) 区民意識調査（事業費：4,400） 区民ニーズをより一層把握するため、対象者を増やすほか、Web回答も導入します。（3年毎に実施） ・分析結果公表：2月</p> <p>(4) データ活用の推進（事業費：200） 庁内のデータ活用推進のため、GIS（地理情報システム）研修等を実施します。 ・時期：8月25日</p>	<p>実施日：2月27日 出席団体数：47 団体中 27 団体が出席</p> <p>実施日：10月10日 出席団体数：27 団体</p> <p>対象：18歳以上 5,000人（うち外国籍75人） 実施期間： 9月30日～10月14日 有効回答数： 2,833（回収率56.7%） 結果公表： 2月（結果のポイント） 3月（結果報告）</p> <p>内容：GIS（地理情報システム）研修の実施 参加者数：15人</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績		
<p>6 花と緑があふれる街事業 地域振興課、青葉土木事務所</p>	予 算	1,045,000 円	
	決 算	1,277,504 円	
	差 引	△232,504 円	
<p>花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援するとともに、花壇づくりの基礎知識習得及び技術向上の研修会を公園愛護会と連携して開催します。</p> <p>「フラワーネックレス青葉 2017」を契機として区内に広がった緑化活動を「2027 年横浜国際園芸博覧会」に向けて定着させ、更なる拡大を図ります。</p> <p>ボランティア活動の拠点や参加者の増加を図ります。</p> <p>(1) ボランティア支援事業（事業費：853） 花苗・肥料等を配付します。 ・回数：年2回（6～7月、10～11月）</p> <p>(2) ボランティア育成事業（事業費：192）＜拡充＞ 基礎知識習得及び技術向上研修を開催します。 ・回数：年2回（10月～11月、2月）</p>	<p>配付団体数：24 団体（6～7月） 配付団体数：21 団体（10～11月）</p> <p>開催日：10月6日 参加者数：26人 開催日：10月18日 参加者数：22人 開催日：2月28日 参加者数：15人</p>		
<p>7 あおば地産地消の推進 区政推進課</p>		予 算	500,000 円
		決 算	325,069 円
	差 引	174,931 円	
<p>貴重な地域資源である農と農産物に関する情報を発信し、区民の皆様に関心を高めることで、地産地消の推進につなげます。 (事業費：500)</p> <p>(1) 青葉区産の農産物の直売「あおばマルシェ」の開催、ポイントカードの配布及び景品交換 ・時期：通年 ・回数：12 回（月1回） ・場所：青葉区役所1階（区民ホール）</p> <p>(2) 地産地消を身近に感じるイベントの開催 ・時期：12月 ・内容：じゃがいも収穫体験会</p>	<p>実施回数：12回 出店者数：9店舗 景品交換数：34回</p> <p>実施日：12月27日 参加者数：16組32人</p>		

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行実績	
<p>8 青葉環境エコ事業 区政推進課</p>	予 算	710,000 円
	決 算	449,259 円
	差 引	260,741 円
<p>区内の幅広い世代に向けて、身近な自然環境への関心を喚起することで、区民の皆様の脱炭素化や自然環境保全に関する取組を促進します。</p> <p>(1) 青葉エコ・スクール（事業費：165） 区内の小学校及び放課後キッズクラブ等を対象にした出前講座を実施します。 ・時期：通年</p> <p>(2) エコ・デイキャンプ（事業費：95） 区内の小学生とその保護者を対象にしたエコイベントを実施します。 ・実施日：7月31日 ・場所：横浜市くろがね青少年野外活動センター</p> <p>(3) 環境講演会（事業費：250） 身近な自然環境への関心や温暖化対策に対する意識などを、さらに幅広く普及・啓発するための講演会を実施します。 ・実施日：10月1日 講師：らんま先生（環境実験パフォーマー）</p> <p>(4) 脱炭素化啓発事業（事業費：200）＜新規＞ 区民の皆様に対し、より広く脱炭素社会の形成に向けた啓発を行うためのイベントを実施します。 ・実施日：12月3日 ・場所：こどもの国 ・内容：エコカーの展示、ソーラーエネルギー等の体験ブース等</p>	<p>実施箇所：3か所</p> <p>参加者数：子ども 14人 大人 8人 ★飲食を伴うプログラムを変更</p> <p>講師：らんま先生 （環境実験パフォーマー） 内容：SDGsに関する講義や水と環境の実験、パフォーマンス 参加人数：子ども 31人 大人 22人</p> <p>イベント名： 「脱炭素を楽しく学ぼう」 場所：こどもの国中央広場 内容：ペロプスカイト太陽電池の紹介、パネル展示など</p>	

物品及び委託契約における市内中小企業者への 発注状況について（青葉区契約分）

1 令和4年度の市内中小企業への発注状況

(1) 物品

市内中小企業への発注率は、件数で 99.9%（昨年度比 0.1 ポイント減）、金額で 93.2%（昨年度比 6.8 ポイント減）となりました。

(2) 委託

市内中小企業への発注率は、件数で 98.2%（昨年度比 0.7 ポイント減）、金額で 98.6%（昨年度比 1.3 ポイント減）となりました。

2 令和4年度の受注機会増大に向けた取組

契約の相手方を選定する際に、やむを得ない場合を除き、原則市内中小企業を選ぶことを徹底しました。

市内中小企業者への発注状況（青葉区契約分）

		契約実績（※単独随意契約及び大規模契約を除く）							
区分		市内中小企業契約実績							
		件数	割合	前年度からの増減	金額	割合	前年度からの増減	件数	金額
		件	%	ポイント	千円	%	ポイント	件	千円
令和4年度	物品	925	99.9	▲0.1	100,450	93.2	▲6.8	926	107,823
	委託	167	98.2	▲0.7	138,709	98.6	▲1.3	170	140,640
令和3年度	物品	979	100.0	+0.1	102,211	100.0	+0.1	979	102,211
	委託	188	98.9	▲0.5	193,348	99.9	+0.1	190	193,409

※ 財政局契約部による全区局調査と同じ基準で集計しています。

※ 「割合」とはそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、中小企業者の参入の余地がない単独随意契約及び大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたものです。

令和 5 年度

個性ある区づくり推進費

執 行 状 況

令和5年度 個性ある区づくり推進費 青葉区編成予算 総括説明書

1 青葉区編成予算 区分別総括表

区 分	予算額 (単位：千円)		増減	令和5年度財源 (単位：千円)	
	令和5年度	令和4年度		一般財源	特定財源
(1) 自主企画事業費	105,581	105,484	97	105,274	307
(2) 統合事務事業費	50,918	50,105	813	48,586	2,332
統合事務費	26,799	26,799	0	26,559	240
統合事業費	24,119	23,306	813	22,027	2,092
(3) 施設管理費	827,630	796,764	30,866	808,330	19,300
合 計	984,129	952,353	31,776	962,190	21,939

※ 一般財源は市民局から配分された財源

※ 特定財源は、広告料収入、公会堂・スポーツセンターの光熱水費振替分、自動販売機手数料等

2 青葉区編成予算 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位：千円)

区 分	予算額	説 明
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	26,859	子育て支援事業、あおば健康スタイル、あおばかがやく生き生きプラン及び地域包括ケアシステム等の推進を通じて誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	31,944	防災や防犯、感染症対策等に関する取組を通じて、さまざまなリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。
3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり	29,645	さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動が参加できる取組を実施するとともに、区制30周年に向けて地域の活力を高めます。
4 未来に向けて特色を生かすまちづくり	17,133	文化・芸術、食、自然、農業など、青葉区のさまざまな特色を生かした取組を実施するとともに、脱炭素化及びDXを推進し、将来にわたり魅力あるまちを目指します。
合 計	105,581	

(2) 統合事務事業費

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	説明
統合事務費	26,799	26,799	0	区役所等運営経費、児童手当事務経費、生活保護事務経費ほか
統合事業費	24,119	23,306	813	広報よこはま青葉区版発行事業 市民相談事業 スポーツ推進委員支援費 青少年指導員事業 クリーンタウン横浜事業 消費生活推進員活動事業 学校・家庭・地域連携事業 緊急時情報システム事業 健康づくり月間事業
合 計	50,918	50,105	813	

(3) 施設管理費

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	説明
区庁舎等	156,292	158,966	▲ 2,674	区庁舎、駐車場、公用車、あざみ野行政サービスコーナー
土木事務所	8,765	8,765	0	青葉土木事務所
公会堂	38,336	27,727	10,609	青葉公会堂
地区センター等	224,536	215,595	8,941	地区センター6か所、新石川スポーツ会館
ログハウス	9,737	9,232	505	美しが丘公園こどもログハウス
区民文化センター	157,369	152,785	4,584	青葉区民文化センター
老人福祉センター	38,974	37,378	1,596	ユートピア青葉
コミュニティハウス	113,681	110,776	2,905	9か所（鴨志田、さつきが丘、山内、桂台、すすき野、青葉台、みたけ台、荏田西、荏田）
区スポーツセンター	32,684	28,259	4,425	青葉スポーツセンター
区庁舎・区民利用施設 修繕費	8,811	9,600	▲ 789	青葉区総合庁舎、区民利用施設
その他（広場・遊び場）	38,445	37,681	764	子どもの遊び場（6か所） 町のはらっぱ（2か所） 地域スポーツ広場（黒須田） 青葉スポーツプラザ 青葉国際交流ラウンジ 青葉区区民交流センター
合 計	827,630	796,764	30,866	

令和5年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計33事業 単位：千円

		令和5年度	令和4年度	増 減	ページ
1	誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	26,859	27,952	▲ 1,093	4
1	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	2,199	3,024	▲ 825	4
2	子育て支援事業	9,574	8,376	1,198	6
3	乳幼児健康づくり事業	2,585	2,552	33	8
4	児童虐待・DV対策事業	2,131	2,110	21	9
5	市立保育所の地域育児支援事業	3,470	3,470	0	9
6	障害児支援事業	431	441	▲ 10	11
7	青少年育成事業	756	656	100	11
8	地域包括ケアシステムの推進	2,951	4,406	▲ 1,455	12
9	障害者ふれあい事業	1,465	1,650	▲ 185	14
10	快適で衛生的な暮らし支援事業	897	727	170	16
11	地域での読書活動推進事業	400	540	▲ 140	18
2	安全で安心して暮らせるまちづくり	31,944	34,012	▲ 2,068	19
1	青葉区防災の街づくり事業	8,433	8,546	▲ 113	19
	災害時要援護者地域支えあい事業	0	1,168	▲ 1,168	
2	地域防犯支援事業	1,062	1,612	▲ 550	21
3	区民サービス向上事業	3,354	3,908	▲ 554	22
4	利用しやすい区役所づくり事業	10,174	9,893	281	23
5	交通安全対策事業	5,913	5,868	45	24
6	青葉まちの美化推進事業（旧：清潔できれいな街事業、3R推進事業）	3,008	3,017	▲ 9	25
3	さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり	29,645	24,698	4,947	27
1	区制30周年記念準備事業	2,500	0	2,500	27
2	区民活動支援センター事業	4,389	4,066	323	27
3	地域福祉保健推進事業	2,642	1,308	1,334	29
4	あおば地域サポート事業	4,470	4,520	▲ 50	31
5	商店街活性化・中小企業振興事業	3,120	3,120	0	32
6	自治会町内会支援事業	2,038	1,738	300	33
7	広報・広聴事業	2,683	2,221	462	34
8	青葉区民まつり事業	4,803	4,725	78	35
9	地域スポーツ振興事業	3,000	3,000	0	35
4	未来に向けて特色を生かすまちづくり	17,133	18,822	▲ 1,689	36
1	メディアによる広報事業	5,261	5,354	▲ 93	36
2	芸術文化振興事業	6,033	5,368	665	37
3	青葉6大学連携事業	605	1,180	▲ 575	38
4	まちづくり・データ活用推進事業	1,111	4,665	▲ 3,554	39
5	花と緑があふれる街事業	973	1,045	▲ 72	40
6	青葉区における都市農業の展開（旧：あおば地産地消の推進）	1,650	500	1,150	40
7	郊外部の移動における脱炭素化の促進（旧：青葉環境エコ事業）	1,500	710	790	41
合計		105,581	105,484	97	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	（予算）26,859千円
1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課	
<p>区民の皆様が「あおばに住んで、健康、長生き！」を実感できるよう、青葉区の特徴を生かした、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組「あおば健康スタイル」を展開します。「運動」「食生活」「健康チェック」の3つの視点から健康増進の取組を推進します。</p> <p>また、災害時における健康保健対策について、区民の皆様にも普及啓発を行います。</p> <p>(1) 健康フェスティバル事業（事業費：1,300） 保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。 ・実施時期：11月</p> <p>(2) 健康づくり推進事業（事業費：90） 気軽に健康づくりが実践できる場や機会を紹介するパンフレット「あおば健康スタイルブック」を活用し、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を発信します。</p> <p>(3) ウォーキング普及啓発事業（事業費：420） 保健活動推進員会やスポーツ推進委員と連携し、ウォーキング普及啓発を行います。 ア 地域での活動の企画・運営支援 （ア）保健活動推進員向け研修 ・研修会：随時開催</p> <p>（イ）各地区での活動の企画・運営支援 ・ウォーキング部会における知識・技術の共有</p> <p>イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷 ・既存コース（20コース@1,500部）：7月～12月</p> <p>(4) 食育推進普及啓発事業（事業費：120） 健康づくりに役立つ食を中心とした講習会を食生活等改善推進員会に委託して開催します。 ・実施回数：年6回</p>	<p>企画力研修 実施日：6月23日 歩き方講習会 実施日：7月4日</p> <p>保健活動推進員ウォーキング部会 第1回実施日：5月11日</p> <p>印刷部数：19コース9,500部</p> <p>実施日：6月30日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(5) 青葉区国民健康保険特定健診受診率向上事業 （事業費：101）</p> <p>医療機関や薬局による受診啓発とあわせて、保健活動推進員等と連携し、地域行事など様々な機会を活用して受診啓発を行います。</p> <p>ア 区内関係機関（地域ケアプラザ、区社協、スポーツセンター、図書館、消防署等）と連携した受診啓発（通年）</p> <p>イ 健康フェスティバルでの啓発 ・実施時期：11月</p> <p>ウ 広報よこはま青葉区版（6月号）への掲載</p> <p>(6) 防災、知ろう！健康づくり事業（事業費：168） 非常時に備え、災害時に役立つリーフレットを配布するとともに、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <p>ア リーフレットの配布 転入者配布用、講座用テキストとして活用します。</p> <p>イ 啓発活動 非常時に備え、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年6回程度（2月：たまプラザ地域ケアプラザ） ・会場：地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流ラウンジ等 ・対象：子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、外国人等 ・実施内容：歯科医師による講話、実習（口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食）など 	<p>地域ケアプラザでリーフレット配架（5月～） 食品衛生講習会（7月11日、8月1日）でリーフレットを配布</p> <p>広報よこはま青葉区版への受診勧奨記事掲載</p> <p>配付部数：約3,200部 （転入者向け）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
2 子育て支援事業 こども家庭支援課	
<p>子育て世代が多い青葉区の特徴を踏まえ、地域での子育て支援の充実を図ります。</p> <p>(1) つながりミーティング（事業費：22） 地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。 ・実施回数：年2回（6月、2月予定） ・実施場所：区役所</p> <p>(2) 赤ちゃん教室（事業費：1,138） 区内18 会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支援を行います。 ・実施回数：月1回（8月、1月を除く）×18 会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18 会場 ・対象：青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦</p> <p>(3) 地域子育て情報提供（事業費：3,444） 子育て情報提供員が区内の子育て情報を区民の皆様に提供します。 ・子育て情報提供員：週5日</p> <p>(4) 赤ちゃん休憩室（事業費：404） 地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。 ・開所時間：月曜～金曜（祝日含む・年末年始除く）10時～16時 ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース</p> <p>(5) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：1,134） <拡充> 健診会場にてきょうだい児並びに受診対象者及びその保護者のサポート等を行います。保育ボランティアへの報酬を見直し、子育て支援に関わる人材確保と質の向上を図ります。 ・実施回数：毎月7～8回（年94回） ・実施場所：区役所</p>	<p>実施日：6月29日 実施場所：区役所4階会議室 参加者数：20人</p> <p>実施回数：72回 参加者数：延べ611組</p> <p>実施回数：39回 ボランティア延べ128人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(6) プレパパ・プレママクラス（事業費：1,340）＜拡充＞ 出産前から両親共に必要な知識を得て産前産後のイメージができるようになることで、安心して子育てができるようプレパパ・プレママクラスの回数を増やして実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：合計24回 平日 年6回 土曜日 年18回 ・実施場所 平日：区役所 土曜日：区役所、地域子育て支援拠点ラフール <p>(7) 子育て支援ネットワーク連絡会（事業費：143） 地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 全体会：年2回（1回目：6月） 区全体の課題を共有しネットワークの構築を図ります。 イ 地区別連絡会：年11回（11か所×各1回） 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11か所のエリアに分けて開催します。 ・実施場所：地域ケアプラザ ウ 関係機関向け研修会：年1回（8月） 効果的なネットワーク構築の手法等を検討するため、講師による関係機関向けの研修機会を設けます。 <p>(8) こどもの育ち応援事業（事業費：669） 養育者の育児不安を緩和し、見通しをもった育児ができ、子どもが健やかに育つことを目指して、養育者向けの講座を実施します。また、日本語でのコミュニケーションが困難な養育者と子どもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 親育ち講座 幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。また、講座内容をまとめたリーフレットを乳幼児健診時等で配布し、より多くの養育者への普及啓発を図ります。 ・実施回数：年4回（6月、8月、11月、2月） イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座 安心して出産・育児が出来るよう、妊娠中や産後の心の変化について精神科医から学ぶ講座を実施します。 また、妊娠期で体調がすぐれない場合でも気軽に受講できるようにWeb形式で開催します。 ・実施回数：年2回（Web開催 7月、11月） 	<p>実施回数：合計10回 平日3回（区役所） 土曜日7回 （うちラフール5回） 参加者数：延べ227人</p> <p>実施日：6月2日 参加者数：11人</p> <p>実施日：7月21日 参加者数：15団体</p> <p>実施日：8月2日 講演者：えくぼクラブ 参加者数：55人</p> <p>実施日：6月16日 参加者数：3人 実施日：8月26日 参加者数：25人</p> <p>実施日：7月20日 参加者数：28人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>ウ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問 外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。 ・訪問件数：年12件</p> <p>(9) 子育て情報発信事業（事業費：1,100） 子育て世代が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、スマートフォンアプリによる情報発信を行います。地域の子育てイベントや子育て関連制度・手当等を紹介するとともに、区からのプッシュ通知により乳幼児健康診査等に関する情報をお知らせします。引き続き、乳幼児健診や保育園等で広報を実施し、登録者数の増加を図ります。</p> <p>(10) こども家庭相談（事業費：180） 原則0～18歳の子どもや妊婦とその家族などの保健や福祉に関する様々な相談や困りごとに対応します。また、こども家庭相談の案内のためリーフレット等を作成し、こども本人からの相談にもつながるよう広く配布します。 ・作成部数：12,000部（カード） ・発行時期：7～9月</p>	<p>訪問件数：1件</p> <p>青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（あおにこ）」 登録者数：2,548人 （8月28日時点）</p>
<p>3 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課</p>	
<p>子どもの健全育成において、自己肯定感を高めることが子育てしていくうえで大切です。そのため、食育は一つの柱として、乳幼児期からの健康づくりとして、う蝕予防の知識及び乳幼児期の食育についての支援の充実を図ります。</p> <p>(1) 1歳児の歯の教室（事業費：1,019） 幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、自宅で実施できる保健指導を行います。 ・実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年9回 地域ケアプラザ等 年3回</p> <p>(2) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,566） 乳幼児のころからの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。 講座を開催し、正しい情報を入手してより良い食行動に結びつくよう支援します。参加者にリーフレットを配付します。（3,000部作成） ・離乳食スタート講座（4か月～6か月児）：年24回 ・離乳食教室の実施（7か月～9か月児）：年12回 ・離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）：年36回 ・幼児食育講座（3歳～5歳児）：年34回</p>	<p>実施日：5月25日 参加者数：延べ14組</p> <p>参加者数：延べ167組（7回） 参加者数：延べ49組（4回） 参加者数：延べ604組（11回） 参加者数：延べ723組（12回）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
4 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課	
<p>児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。</p> <p>(1) 児童虐待防止対策事業（事業費：1,761）</p> <p>ア 保育施設職員向け研修会 養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。 ・実施回数：年1回（1月）</p> <p>イ 支援強化検討会（職員向け研修会） 虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。 ・実施回数：年2回</p> <p>ウ 見守り保育付き相談 子育てに関する相談が気軽にできるよう、見守り保育付きの相談を実施します。 ・実施時期：通年 ・実施回数：週3回</p> <p>(2) DV専門相談事業（事業費：370） DVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。 ・実施回数：月2回（年24回） ・実施場所：区役所</p>	<p>実施回数：63回 対応件数：774件</p> <p>相談件数：15件</p>
5 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課	
<p>市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、ウィズコロナ・アフターコロナ時代に則したニーズに合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。</p> <p>(1) 保育園子育てスマイル事業（事業費：3,370）</p> <p>ア 園庭開放・育児講座 公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。 ・園庭開放：美しが丘保育園 5日/週 荏田保育園 5日/週 奈良保育園 2～3日/週 すすき野保育園 3日/週 ・育児講座：4園合計 15回/年程度</p>	<p>保護者 349人 未就学児 378人 保護者 171人 未就学児 177人 保護者 39人 未就学児 39人 保護者 27人 未就学児 27人 実施状況：6回（4園合計） （7月末時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 育児相談・子育てトーク 個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談：美しが丘保育園・荏田保育園 5日/週、奈良保育園・すすき野保育園 1日/週 ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荏田保育園で隔週）実施 <p>ウ 育児支援事業 子育て応援系YouTubeチャンネル「なしかちゃんねる」の定期配信に加え、新たな育児支援イベントを開催することで、青葉区でのウィズコロナ・アフターコロナ時代に則した子育てを楽しんでいただける環境整備を図ります。また、市立保育所だけでなく、民間保育園や区内施設等との連携を推し進め、地域で子育てを応援する体制の構築を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画配信…レギュラー回 1回/月（第1土曜日正午配信） ・Instagram…2～3回/週<新規> ・育児支援イベント…1回/年 <p>(2) 保育所給食体験（事業費：100） 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供食数：年62食 ・実施場所：市立保育園4園 	<p>相談件数：209件 （対面：200件 電話：9件） 相談件数：0件（7月末時点）</p> <p>配信回数：5回</p> <p>配信件数：16件</p> <p>実施日：7月21日 実施場所：すすき野地域 CP 参加者数：12組</p> <p>実施日：8月4日 実施場所：たまプラーザ地域 CP 参加者数：33組</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
6 障害児支援事業 こども家庭支援課	
<p>発達面や知的・身体的に配慮が必要な児童の保護者や支援者を対象に啓発を進め、適切な支援につなぎます。また、「サポートファイル かけはし」や地域資源をまとめた「きらきらマップ」を活用し、保護者と支援者、関係機関、さらに地域も含め連携を深めます。</p> <p>(1) 講演会などの啓発活動（事業費：131） 「サポートファイル かけはし」を活用し、保護者と支援者、学校や関係機関との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。 ・実施回数：年1回 ・実施場所：区役所等</p> <p>(2) 地域資源マップ きらきらマップ（事業費：300） 区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた冊子『あおばでくらす』と併用し、障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源（二次元コード付）を掲載したマップを改訂します。 ・発行部数：2,000部 ・発行時期：2月</p>	
7 青少年育成事業 こども家庭支援課	
<p>学齢期・青年期に至るまで、切れ目のない支援体系を構築し、青少年育成の充実を図ります。 また、地域や施設における連携のもとでの支援を一層促進し、地域で青少年を見守る風土を醸成します。</p> <p>(1) つながりミーティング「青少年支援部会」の運営 (事業費：6) 関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。 ・実施回数：年3回 ・実施場所：区役所</p>	<p>開催日：7月18日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(2) 多世代交流による青少年育成事業（事業費：600） <拡充> 青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施し、小学生の多世代交流の機会を提供します。 ・実施時期：夏休み、冬休み、春休み ・実施場所：青少年の地域活動拠点、地域ケアプラザ 地区センター</p> <p>(3) 保護者向け講演会（事業費：150） 小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。 ・実施時期：9月 ・実施場所：区役所及びWeb</p>	<p>実施時期：夏休み（7～8月） 実施日数：計17日間 実施場所：青少年の地域活動拠点 地域ケアプラザ、地区センター等9か所</p>
<p>8 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課</p>	
<p>今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。</p> <p>(1) 健康づくり・介護予防事業（事業費：981） ア 介護予防推進事業 自主的・継続的に健康づくりや介護予防に取り組む元気づくりステーションの活動を支援するとともに、広く介護予防の普及を図ります。 ・元気づくりステーション10周年記念啓発物品作成（トートバッグ） 作成個数：600個 配布時期：11月</p> <p>イ 複合的課題を抱える世帯への包括的支援 いわゆる8050問題を含め、多世代にわたって支援を必要とする世帯を関係各課及び関係機関と連携して支援するため、外部機関も参加する区主催の勉強会を実施します。 ・実施回数：年4回</p> <p>ウ シニアのためのこころと身体の健康調査 桐蔭学園との連携により4年度に実施した「こころと身体の健康調査」の分析結果の発表を区民向け講演会として実施します。 ・実施時期：10月7日</p>	<p>第1回 ひきこもり支援のアプローチ 実施日：8月28日</p> <p>記者発表（7月27日）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(2) 医療・介護連携事業（事業費：308）</p> <p>ア 医療・介護連携促進 医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。また、タブレットを活用し、区内関係機関と Web 会議による情報共有を引き続き行います。 ・実施回数：年4回 ・内容：多職種連携による支援のための情報共有 等</p> <p>イ 意思決定支援に係る区民向け講演会＜新規＞ 区民一人ひとりが自らの意思で自身の生き方を選択し、最終段階まで自分らしく生きることができるよう、本人の意思決定支援や終末期医療への理解促進を図ります。 ・実施時期：8月</p> <p>(3) 認知症施策推進事業（事業費：722）</p> <p>ア 青葉区高齢者安心ネットワーク 認知症になっても安心して暮らすことができるまちを目指し、認知症に対する理解促進及び地域の見守り体制づくりの啓発を行います。 ・ステッカー作成（協力事業者に配布）：6月、500枚 ・高齢者安心ネットワーク連絡会の開催：6月</p> <p>イ 認知症支援・啓発運動の展開 「認知症サポーター」による身近な地域での見守り体制を広げるために、「認知症サポーター養成講座」において企画・実施・講師役等を務める「認知症キャラバン・メイト」の活動を支援します。 ・オレンジリング購入：1,200個 ・キャラバンメイト活動物品制作：6月、Tシャツ120枚</p> <p>(4) シニアの社会参加推進事業（事業費：540） シニアの生きがいづくりやかがやきクラブ青葉の活性化を支援します。</p> <p>ア 高齢者生きがいづくり支援事業 「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進します。</p> <p>(ア) シニア社交ダンスの集い ・実施時期：10月11日 ・実施場所：青葉スポーツセンター</p> <p>(イ) シニアいきいき芸能大会 ・実施時期：11月23日 ・実施場所：青葉公会堂</p>	<p>実施回数：1回 （5月 対面開催） 参加者：32人 （区内医療・介護関係機関代表者等）</p> <p>「人生これから！落語でなるほど終活講座」 実施日：8月30日 場所：青葉公会堂</p> <p>実施日：6月29日 ※虐待防止連絡会と同日開催</p> <p>作成・配布数：140枚</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 敬老祝品贈呈事業 区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。 ・実施時期：敬老月間（9月）</p> <p>ウ 高齢者向けIT活用事業＜新規＞ e スポーツを活用した高齢者向け事業展開について、テーマ型共創フロントの活用等、公民連携による実施の検討を進めます。 ・実施時期：9月12日、10月2日</p> <p>(5) 高齢者支援事業（事業費：400） 高齢者やその介護者に対して介護保険外サービスの周知や生活サポート等を一冊にした「あおば高齢者福祉保健サービスガイド（隔年発行）」を改訂・増刷し、適切なサービス利用につなげます。また、DXへの取組として、ウェブでの閲覧を促すために、二次元バーコードを掲載した高齢者向けチラシを作成し周知します。</p> <p>ア あおば高齢者福祉保健サービスガイド 改訂・増刷 ・発行部数：2,000部 ・発行時期：6月</p> <p>イ DX対応 高齢者向けチラシ作成 ・チラシ印刷：2,000枚 ・発行時期：9月</p>	
<p>9 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課</p>	
<p>当事者・支援者・地域の方々がつながり続けられるよう、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。</p> <p>(1) ふれあい農園（事業費：140） 障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。 ・実施時期：通年（毎週木曜日） ・実施場所：農園所在地 下谷本</p> <p>(2) 障害児者普及啓発事業（事業費：225） 精神保健福祉に関する普及啓発を、専門的な知識と経験を有する精神障害者生活支援センターと共催でICTも活用して行います。 また、重症心身障害児者や医療的ケアが必要な方が地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、当事者の生活について理解を深める普及啓発の講演会を行います。</p>	<p>参加者数平均 35人/月 (内訳：当事者：8～10人 ボランティア：28～30人)</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>ア 区民向け普及啓発講演会 精神疾患に関する区民の皆様の理解促進を図ります。 ・実施時期：9月 ・実施回数：年1回</p> <p>イ 支援者向け精神保健福祉講演会 区内相談支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関等の支援者向けに、専門知識の講演会を開催します。 ・実施時期：12月 ・実施回数：年1回</p> <p>ウ 重症心身障害児者に関する普及啓発講演会 ・実施時期：2月 ・実施回数：年1回</p> <p>(3) 自主製品販売促進事業（事業費：150） 障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」の宣伝や、4年度に作成した自主製品販売事業所の紹介冊子『青葉のモノ語り』の改訂・増刷を行います。</p> <p>自主製品販売事業所紹介冊子 改訂・増刷 ・発行部数：3,000部 ・事業委託：9月～2月 ・発行時期：2月</p> <p>(4) 障害児者支援事業（事業費：950） 障害児者が青葉区で生活・就労等をしやすくなることを目指し、区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子『あおばでくらす』を、事業所の増・変更に対応するために一部改訂、増刷します。掲載団体への冊子の発送作業は、障害者団体に業務委託します。 また、DXへの取組として、ウェブでの閲覧を促すために、二次元バーコードを掲載した障害者向けチラシを作成し周知します。</p> <p>ア 「あおばでくらす」改訂・増刷 ・デザイン・制作委託：5月～12月 ・発行部数：3,000部 ・障害者団体への配送業務委託：1月 ・発行時期：2月</p> <p>イ DX対応 障害者向けチラシ作成 ・チラシ印刷：2,000枚 ・発行時期：9月</p>	<p>実施日：8月14日 内容：ジャズコンサート 参加者数：150人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
10 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課	
<p>日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の皆様の快適で安心・安全な生活の確保を図ります。</p> <p>(1) 食品衛生関係普及啓発事業（事業費：436） 飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。 また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。</p> <p>ア 食品衛生講習会 (ア) 実施時期：6月から11月（5回） 実施場所：青葉区役所 対象者：飲食店等の食品衛生責任者</p> <p>(イ) 実施時期：随時 対象者：食事提供ボランティア</p> <p>イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま青葉区版掲載（6月号） 掲載内容：食中毒予防啓発 ・パネル展 青葉区役所：8月、山内図書館：11月 ・チラシ配布 随時 	<p>実施日：7月12日 参加者数：50人 実施時期：8月1日 参加者数：29人</p> <p>掲載内容：低温調理による食中毒予防 実施日：8月18～24日</p> <p>その他：地域行事での食中毒予防啓発 実施時期：4月 実施内容：ホームページ更新・講習会案内、青葉区商店街連合会での注意点の周知</p> <p>実施時期：5～6月 実施内容：自治会・町内会向け講習会 実施回数：2回 参加者数：34人（26団体）</p> <p>実施時期：6月 実施内容：動画作成 ホームページ公開</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、こども食堂への簡易キットを利用した衛生管理支援 ・実施時期：随時</p> <p>エ 放課後児童クラブを対象とした手洗い講習会 ・実施時期：7月～3月</p> <p>オ 区民向けリーフレット（飲食店等の起業者向け食品衛生の手引き）の作成＜新規＞ ・実施時期：12月 ・広報媒体：印刷物、Web掲載、窓口デジタルサイネージ</p> <p>(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：461）＜拡充＞ 犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、啓発動画を新たに作成するなど、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。</p> <p>ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応（通年）</p> <p>イ マナー啓発 ・犬の排泄に関する一歩進んだペットマナー啓発動画作成 実施時期：12月</p> <p>・広報よこはま青葉区版掲載 実施時期：7月号</p> <p>・あおバリューラジオで啓発 実施時期：7月</p> <p>・Twitterでの情報発信</p> <p>・展示スペースでのパネル展 実施期間：9月19日～9月22日</p> <p>・広報車によるマナー啓発 実施時期：通年</p>	<p>保健活動推進員向け出前衛生講習会 実施時期：7月 参加人数：18人</p> <p>手洗い講習会の案内・募集 実施時期：5月 手洗い出前講習会 実施時期：7月～ 実施場所：各放課後児童クラブ（6施設） 参加者数：131人</p> <p>広報よこはま、あおバリューラジオ、Twitter 実施内容：一歩進んだペットマナーについて（散歩時のふん尿の持ち帰り、リードの持ち方など）</p> <p>実施時期：7月 実施内容：パネル展作品「ペットマナー宣言&写真」公募</p> <p>実施回数：3回 内容：ふん尿の持ち帰り、リードの持ち方などに関する啓発</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
	その他 狂犬病予防集合注射会場での啓発 実施時期：4月 実施回数：4回（450頭） 実施場所：区役所・公園等
11 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課	
<p>青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。</p> <p>(1) 本に親しむ環境づくり（事業費：394） 区内 14 施設の蔵書及び山内図書館で貸し出しを行っているCDブックの充実を図ります。また、読書活動推進に関する講演会を開催します。 ・実施回数：年1回</p> <p>(2) ネットワークづくり（事業費：6） 区内の施設や活動団体のつながりを深める交流会を開催します。 ・実施回数：年1回</p>	蔵書購入：107冊 CDブック購入：33枚

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>2 安全で安心して暮らせるまちづくり</p>	<p>(予算) 31,944 千円</p>
<p>1 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課</p>	
<p>区防災計画に基づき、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「医療救護等の対策」、「災害時ペット対策」に取り組むことで、地域防災力の向上を目指します。</p> <p>5年度は、若年層向けの啓発の充実及び避難所運営機能を引き続き強化します。</p> <p>(1) マイ・タイムライン作成講座（事業費：1,150）〈拡充〉 風水害時、より多くの方が災害発生前に避難行動を開始できるよう、避難行動計画となるマイ・タイムラインの作成講座を区内の小学生を対象に行います。5年度は実施校数を増やして実施します。 ・実施時期：5～3月 ・実施校数：20校</p> <p>(2) リモート型防災啓発事業（事業費：1,200） 震災時の仮定の災害状況等をオンラインで配信し、災害時に必要となる避難行動や知識を学べるリモート型の防災イベントを通じて、自助・共助の啓発を強化します。 ・実施時期：8月</p> <p>(3) 「青葉区民防災必携」の増刷（事業費：1,000） 4年度に区内の全世帯・全事業所へ配布した「青葉区民防災必携（横浜市浸水ハザードマップ）」について、転入者等に配布するため、増刷対応します。 ・増刷部数：15,000部</p> <p>(4) 避難所運営機能強化（事業費：1,464） 非常用バッテリーを新たに整備（2台）するとともに、地域防災拠点に避難者用エアマットを2か年計画で整備し、誰もが利用しやすい避難所環境を整えます。 ・整備時期：12月</p> <p>(5) 危機管理対策（事業費：2,388） 区災害対策本部運営訓練等を実施し、災害時の危機管理対応能力の向上を目指します。また、局が発信する防災スピーカーと、区の緊急時情報伝達システムを組み合わせた、緊急時情報伝達訓練を実施します。</p> <p>ア 新採用職員、青葉区転入職員等に対する研修 ・実施時期：4～8月</p> <p>イ 緊急時情報伝達訓練（自治会・町内会等対象） ・実施時期：7～3月</p>	<p>実施済：7校 （さつきが丘、榎が丘、新石川、美しが丘東、奈良の丘、谷本、荏田西）</p> <p>開催日：8月26日 参加者数：80人（27世帯）</p> <p>実施日：4月13日 参加者数：69人</p> <p>実施時期：7月11日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>ウ 震災時初動対応訓練（区職員対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月 <p>エ 防災協定機関（日本体育大学）合同訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：10月 <p>オ 区災害対策本部運営訓練（区職員対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1月 <p>(6) 災害時医療体制整備事業（事業費：405）</p> <p>区内で震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するため、医師会等との連絡会や各種訓練会等を開催するほか、関係者間で開設・運営について検討するなど、定点診療拠点の体制の整備・充実を進めます。</p> <p>ア 防災物品整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：1～3月 ・購入物品：電子血圧計・パルスオキシメーター 定点診療拠点における応急医療関係物品 保健活動グループ巡回時に携帯する医療用品 <p>イ 災害医療連絡会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：3月 ・構成メンバー：医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院 昭和大学藤が丘病院、災害時協力病（7病院）、横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉区支部、イツコム・FMサルース、青葉警察署、青葉消防署、青葉区災害医療アドバイザー <p>(7) 災害時のペット対策（事業費：826）</p> <p>災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。</p> <p>ア 飼い主向け啓発</p> <p>災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口展示コーナー（通年） 実施内容：啓発品展示 ・展示スペースでのパネル展 実施期間：9月19日～9月22日 ・広報よこはま青葉区版掲載 実施時期：9月号 	<p>【再掲】狂犬病予防集合注射会場での啓発（4月5日、16日、20日、25日 450頭）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発＜拡充＞ ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会等でペット受入れのルール化支援や説明等を行います。また、4年度から実施しているペットの一時飼育場所開設支援キットの配備と活用方法の啓発を更に進めることで、ペット同行避難者の受け入れに配慮した拠点運営を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点運営委員会での説明 実施日：6～3月 ・地域防災拠点訓練の支援 実施時期：8～3月 実施拠点数：20 拠点 うち支援キット貸与：19 拠点 ※20 拠点中 1 拠点は貸与済 	<p>青葉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会説明、配備に向けたアンケート実施（6月）</p> <p>実施回数：2回</p>
<p>2 地域防犯支援事業 地域振興課</p>	
<p>地域での自主的な防犯活動を支援し、また、犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、警察等と一体となり安全で安心なまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 自主的防犯活動支援事業（事業費：556） 地域等が自主的に行う防犯活動を支援し、地域の自主防犯組織の拡大や防犯活動の活性化を図ります。</p> <p>ア 自主的防犯活動団体への防犯グッズ支援 ・実施時期：通年</p> <p>イ 地域の防犯パトロールへの参加 ・実施時期：通年</p> <p>(2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業（事業費：506） 特殊詐欺や空き巣等、犯罪発生状況に対応した注意喚起チラシや啓発グッズの配布による区民への啓発を行います。</p> <p>ア 犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシ等作成・配布 ・実施時期：通年</p> <p>イ 警察、関係機関と連携したキャンペーン、あおバリューラジオ、広報よこはまによる啓発 ・実施時期：通年</p> <p>ウ 安全・安心まちづくり旬間出陣式 ・実施時期：10月</p> <p>エ 「青葉区犯罪発生情報メール」の配信 ・実施時期：通年</p>	<p>のぼり旗・防犯ベスト等の配布 配付団体数：21 団体 （8月28日時点）</p> <p>参加回数：2回</p> <p>配信件数：165 件 登録数：2,677 人 （8月28日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
3 区民サービス向上事業 総務課、戸籍課、保険年金課、税務課	
<p>窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。</p> <p>(1) CS・ES向上研修等（事業費：650） 窓口サービスの維持・向上を目的に、引き続き外部講師によるCS・ES向上研修を実施します。また、健康区役所の推進等、お客様と職員双方の満足度を向上させるための取組を行います。 ・実施時期：10月13日 ・テーマ：市民対応に必要な法的知識研修</p> <p>(2) 人権啓発講演会（事業費：128） 区民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。 ・実施時期：11月</p> <p>(3) おくやみハンドブック（事業費：172） 身近な方が亡くなった際に必要な各種手続きを「おくやみハンドブック」として冊子にまとめています。スマホ等でも情報にアクセスしやすいよう、二次元バーコード付の案内チラシを新たに作成し、冊子やWebを通じて情報を提供します。 ・配布場所：青葉区役所（戸籍課窓口、区民ホール） あざみ野駅行政サービスコーナー ・配布部数：案内チラシ 3,000部 冊子 1,000部（希望者のみ）</p> <p>(4) 戸籍課窓口の混雑対策（事業費：1,669） 窓口において転出入業務が集中し、来庁者及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を委託し、窓口対応の体制を確保します。また、混雑状況のWebでの案内や1階のモニター表示等により、待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上を図ります。なお、モニター表示等について広告事業を導入します。 ・実施時期：4月～5月、3月（電話オペレーター）</p> <p>(5) 保険年金課受電の混雑対策（事業費：317千円） 入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに電話対応の一部を委託することで、電話がつながりにくい状況の改善につなげ、区民サービス向上を図ります。 4年度の実績を踏まえ、特に多くの入電が見込まれる日にちを精査しつつ、1日の委託時間を延長することで、より効果的・効率的に実施します。 ・実施時期：6月～8月</p>	<p>配布部数：約500部（6月～） 配布部数：約500部（～6月）</p> <p>窓口繁忙時の転出入窓口増設 （2窓口→3窓口）11日間 電話対応延べ4,079件 （40日間、平均102件/日 職員対応含む） ※事前Web予約開始（8月） 予約2件/日 平均待ち時間2分（予約なし平均待ち時間4.5分）</p> <p>回線増設日の受電数： 延べ3,423件 うち増設回線の受電数775件 （回線増設日29日、8月14日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(6) データで見る青葉区の発信（事業費：318） 青葉区の人口や産業、福祉関係などの各種統計データを「なるほどあおば2023」としてホームページに掲載します。 併せて区民の皆様が利活用しやすい形式（CSV等）で公開し、区内におけるオープンデータ化を推進します。 ・掲載情報：データで見る青葉区（統計資料） ・掲載時期：2月</p> <p>(7) 税務に関する電子申請推進（事業費：100）＜新規＞ e-Taxによる確定申告の利用促進や、税証明のオンライン申請の案内を行います。 ・実施時期：10月～2月</p>	
<p>4 利用しやすい区役所づくり事業 総務課</p>	
<p>安全で快適な区庁舎の環境整備を図り、区民の皆様が利用しやすい区役所にするため、感染症対策物品の整備や区庁舎等の環境整備等を実施します。</p> <p>(1) 感染症対策物品整備（事業費：500） 区庁舎内における感染症拡大防止のため、消毒液等必要な物品を整備します。</p> <p>(2) 区庁舎等の環境整備（事業費：9,674） 区庁舎及び区民利用施設の設備、備品の更新、庁舎等の環境整備を行います。 また、区庁舎会議室等へディスプレイやプロジェクターを整備し、庁舎のデジタル環境の整備を行います。</p>	

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
5 交通安全対策事業 地域振興課	
<p>区内の交通事故減少、交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。また、地域と連携し、スクールゾーン路面標示の設置・補修を行います。</p> <p>(1) 青少年交通安全教育推進事業（事業費：505） 児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながるチラシ等を作成し、区内小学校・中学校へ配布することで、広く交通安全の啓発を行います。 ・実施時期：6月～7月 ・配布対象：小学2・4・6年生及び中学2年生</p> <p>(2) スクールゾーン対策協議会（事業費：5,009） 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。 ア 助成金の交付 ・実施時期：4月末 申請期限</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等 ・対策協議会実施時期：6月～7月</p> <p>(3) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：399） 交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。 ア ポスターコンクール ・作品募集：7月～9月 ・表彰式：12月</p> <p>イ 総会の開催 ・実施時期：3月</p>	<p>区内公立小学2、4、6年生及び区内公立中学校2年生を対象に「交通安全リーフレット」を配布 時期：6月27～30日</p> <p>申請団体数：30校</p> <p>作品募集期間：7月3日～9月15日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
6 青葉まちの美化推進事業 地域振興課	
<p>脱炭素社会の実現とSDGsの達成に資するプラスチック対策や食品ロス削減等を進めるとともに、地域の自主的な美化活動への支援等により、清潔できれいなまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 3R推進事業（事業費：969） プラスチックごみの分別拡大を見据えたプラスチック対策をはじめ、食品ロスの削減、3R推進の啓発等を行います。</p> <p>ア 食品ロス削減やプラスチック対策等を区民に啓発する「3R夢教室」の実施 ・実施回数：年2回</p> <p>イ 自治会・町内会での説明会、小学校等での出前教室、商業施設や駅頭での啓発・キャンペーンの実施＜拡充＞ ・実施時期：通年</p> <p>ウ 「あおば区民文庫ボックス」を活用した読書推進及び資源の有効活用 ・実施時期：通年 ・設置場所：青葉区役所、地区センター、青葉図書館</p> <p>エ フードドライブの受付 ・実施時期：通年 ・設置場所：青葉区役所、資源循環局青葉事務所</p> <p>(2) 街の美化推進事業（事業費：2,039） 清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動の支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。また、補助金交付により、各連合自治会の美化推進活動を支援します。</p> <p>ア 清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援 ・実施時期：通年</p>	<p>開催日：5月10日 会場：青葉公会堂 参加者数：97名</p> <p>出前教室 対象：小学校、保育園、特別支援学校等 開催数：7回</p> <p>出前講座 対象：自治会町内会等 開催数：5回</p> <p>ワンウェイプラスチック削減キャンペーン 開催日：6月8日 場所：青葉台東急スクエア</p> <p>受入数：6,402冊（7月末時点）</p> <p>受入数：191点</p> <p>配布数：4,700枚 配布団体数：14団体 （8月28日時点）</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 青葉まちの美化推進功労者表彰 ・実施時期：11月</p> <p>ウ 区民参加型クリーンアップイベント 「クリーンウォーク」 ・実施回数：年2回（1回目：10月）</p> <p>エ 放置自動車及び不法投棄防止対策会議 ・実施回数：年6回</p> <p>オ 「青葉まちの美化推進事業補助金」交付 ・実施時期：9月</p> <p>カ 集積場所のプラスチック流出防止対策の実施＜新規＞ 河川や水路等水辺に位置する集積場所へ、水中へのプラスチックごみ流出防止対策を地域と協働で実施します。 ・実施時期：通年</p>	<p>実施日：5月8日、7月10日</p> <p>実施箇所数：1か所 実施時期：5月31日 実施地区：中里地区 広報よこはま青葉区版9月号に掲載</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり （予算）29,645千円</p>	
<p>1 区制30周年記念準備事業 総務課、区政推進課、地域振興課<新規></p>	
<p>令和6年の区制30周年を区民とともに祝い、青葉区の魅力を子どもたちに伝え、未来へつなぐ取組を進めます。30周年イヤーのスタートに合わせ、ロゴマークの作成等を通じ、機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 青葉区制30周年記念事業の実施準備（事業費：2,500）</p> <p>ア 青葉区制30周年記念事業実行委員会の開催 ・実施時期：6月、10月</p> <p>イ 30周年記念事業ロゴマーク制作 ・実施時期：1月</p>	<p>令和5年3月20日発足 開催日：6月23日</p> <p>横浜美術大学の学生が案を制作し、区民投票を開始：7月20日</p>
<p>2 区民活動支援センター事業 地域振興課</p>	
<p>区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。</p> <p>(1) 相談・コーディネート・情報提供（事業費：1,810）</p> <p>ア 相談・コーディネート 市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートを行います。 ・実施時期：通年</p> <p>イ 情報提供 活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行及びメールマガジンの配信を行います。 ・実施時期：毎月1回</p> <p>ウ コーディネート機能強化 外部講師による研修により、区民活動支援センター職員等のコーディネート機能強化を図ります。 ・研修実施時期：未定</p>	<p>相談・コーディネート件数： 延べ268件（8月25日時点）</p> <p>情報誌発行部数：1,800部／月 メルマガ登録件数：297件 Twitter配信：15回</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(2) 市民活動支援（事業費：1,705）</p> <p>人と人、人と地域のつながりづくり及びまちの活性化を目的とした「まち活カフェ」をはじめ、市民活動支援講座等を開催し、学びの場の提供と市民活動の活性化を図ります。</p> <p>ア “まち活” de つながり事業</p> <p>(ア) まち活カフェ（ゲストによるテーマ別交流会） テーマごとにゲストスピーカーを招き、学びや交流の場を提供します。 ・実施回数：2回（6月・1月） ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(イ) まち活おしゃべりタイム（テーマ別フリートーク） 支援センターの一角を集いの場として提供し、会話を通じたつながりづくりの機会を創出します。 ・実施回数：6回</p> <p>(ウ) まち活フェス（活動団体の発表・情報発信） 区内で活動する市民活動団体が広く情報発信することで活動の活性化を図るとともに、区民の皆様の市民活動への関心を高め、活動をはじめのきっかけづくりを目的に「まち活フェス2023」を実施します。 ・実施時期：1回（11月） ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(エ) まち活フォーラム（活動団体の交流会） 市民活動に携わる様々な分野の人や団体が集い、学びや情報交換を通じてつながり、活動の輪を広げる場を創出とします。 ・実施時期：1回（2月） ・会場：青葉区役所</p> <p>(オ) まち活ギャラリー 地域で活動する登録団体及び講師によるパネルや作品展示等により、情報発信及びつながりづくりの場を提供します。 ・実施時期：通年（5月以降 2団体/月）</p>	<p>「日本の文化「和菓子の魅力」 実施日：6月15日 参加者数：24人</p> <p>「ようこそ青葉区へ！」 実施日：5月16日 参加者数：10人</p> <p>「身体と向き合う」 実施日：7月25日 参加者数：8人</p> <p>申請数：18団体</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 市民活動支援講座 市民活動を支援するICT講座や生涯学習講座等を開催します。 「スマホ・サポーター養成講座」 ・実施時期：5月～7月 ・会場：青葉区役所</p> <p>ウ 区民交流センターまつり事業 区民交流センター内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。 ・実施時期：11月 ・会場：区民交流センター</p> <p>(3) 地域デビュー応援講座等（事業費：496） 地域活動の担い手育成を目的に講座を開催し、受講生が地域課題の解決に向けて活動できるよう支援します。 ア まちの担い手デビュー講座 ・実施時期：5月～7月（全6回） ・会場：青葉区役所</p> <p>イ フォローアップ講座 ・実施時期：3月 ・会場：青葉区役所</p> <p>(4) 青葉区区民企画運営講座（事業費：378） 地域デビュー受講生が団体を結成し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営します。 ・実施時期：7月～2月</p>	<p>実施日：5月27日 6月10、24日 7月8日 参加者数：24人</p> <p>実施日：5月12、26日 6月9、23日 7月7、21日 参加者数：16人</p>
3 地域福祉保健推進事業 福祉保健課	
<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に、第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：84） 区内福祉保健関係機関の代表者が集まり、地域福祉保健事業の情報共有・意見交換及び青葉区地域福祉保健計画の推進状況の報告を行います。 ・実施回数：年2回（8月、3月）</p>	<p>実施日：8月24日</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：33） 青葉区地域福祉保健計画の推進に携わっている各種地域活動団体代表や有識者・学識者等から幅広く意見を聴取し、得られた意見を計画推進に反映します。 ・実施回数：年2回（7月、2月）</p> <p>(3) 福祉保健活動事例発表会（事業費：220） 第4期青葉区地域福祉保健計画を周知するとともに、地域の福祉保健活動の活性化のため、コロナ禍において工夫された事例等、地区別計画における地区の好事例を発表します。 ・実施時期：11月16日（社会福祉大会と同時開催予定）</p> <p>(4) 地区サポートチーム研修（事業費：30） 第4期青葉区地域福祉保健計画の地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。 ・実施回数：1回</p> <p>(5) 地域福祉保健計画の啓発・推進（事業費：1,520） ア 地域福祉計画の啓発 地区別推進会議の実施等を通じて第4期計画を引き続き推進するとともに、これまでの2年間の中間振り返りを実施します。また、「中学生版青葉かがやく生き生きプラン」の作成等を通じて、若い世代に向けた啓発に取り組みます。 ・実施時期：6～10月（中学生版）、 3月（中間振り返り） ・実施校数：4～6校程度（中学生版）</p> イ 地域福祉保健計画の推進 「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。 ・対象：区内15団体（上限50,000円/団体） ・交付時期：随時（申請に基づき交付）	<p>実施日：7月21日</p> <p>実施日：7月31日</p> <p>申請地区：15地区中7地区</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(6) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：755）＜拡充＞ 概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して、月に1回程度の訪問や見守り活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯数：約1,500世帯 ・全体研修会：年1回（1～3月） ・代表者会議：年2回（7月、1月） ・見守り活動の実施（随時） <p>民生委員・児童委員欠員地区で、見守り活動に協力いただく方への活動費の一部を新たに補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠員地区：27地区 ・訪問担当者説明会：5月 ・訪問開始：6月から月1回訪問 ・補助額：@18,000円/地区×27地区 	<p>実施日：7月12日</p> <p>欠員地区：18地区 サポーター選任：4地区</p>
<p>4 あおば地域サポート事業 地域振興課</p>	
<p>人と地域のつながりづくりや地域活動の支援により、地域課題の解決を図り、「住みつづきたい・住みたいまち 青葉」の実現を目指します。青葉みらいづくり大学校を事業の柱とし、地域活動及び地域人材の発掘・育成の強化を図ります。</p> <p>(1) 青葉みらいづくり大学校（事業費：1,130千円） 市民局予算を活用して行う、地域人材の発掘・育成のための講座の実施に加え、青葉区独自の取組として、大学校修了生が地域活動を開始するための伴走支援を行っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度修了生伴走支援：7月～ ・今年度講座実施時期：10月～1月 <p>(2) あおばスタート補助金（事業費：2,250千円） 地域の団体等を対象に、自治会町内会と連携・協力して実施する地域課題解決の取組を支援するため、補助金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集時期：5月～11月 <p>(3) 人と地域のつながりづくり（事業費：1,090千円） ア 地域とつながる交流事業 自治会町内会をはじめ、地区社会福祉協議会や地域ケアプラザ等の関係者を青葉みらいづくり大学校の発表会に招き、連携・交流を図り、人と地域のつながりづくりを支援します。</p>	<p>伴走支援進捗報告会 開催日：7月15日 参加者数：4人</p> <p>相談件数：6件 交付件数：0件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 区民利用施設交流会 地域情報や課題の共有を促すために、地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を開催します。 ・実施時期：8月～9月</p>	
<p>5 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課</p>	
<p>商店街活性化について、各商店会と意見交換を実施しながら、各種団体と連携しやすくなるよう情報提供し、商店街イベントを一層支援するとともに、積極的な広報、PRを行います。また、中小企業振興について、地域や企業と連携した起業支援イベントを引き続き実施するとともに、区内中小企業の支援につながる情報提供などを行います。</p> <p>(1) 商店街活性化事業（事業費：945） 区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業に補助を行います。 ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付 ・交付時期：9月</p> <p>イ 商店街主催イベント等の広報 (ア) 広報よこはま区版7月号で自治会と連携した地域まつり等の夏のイベントを掲載 (イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載</p> <p>ウ 青葉区商店街お散歩まっぷの増刷 ・発行部数：6,000部 ・実施時期：12月～2月</p> <p>(2) 中小企業振興事業（事業費：2,175） ア 起業支援セミナーの開催 青葉区内の活発な経済活動を維持するとともに、区内における働く場を創出するため、起業入門セミナーを開催します。連続講座として実施し、受講者の青葉区における起業に向けた基本的な知識の習得を支援します。 ・実施場所：未定 ・実施時期：1月～3月</p>	<p>広報よこはま7月号に掲載</p> <p>区所管施設のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店で配布</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>イ 青葉ブランド 青葉区が「住みつづけたい・住みたいまち」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、和洋菓子、パンなどの店舗を区内外に青葉区の魅力として発信します。 引き続き、青葉ブランドの認知度向上につながる広報活動、認定店舗同士の連携やイベント開催の支援を行います。</p> <p>(ア) パンフレット配布 ・実施時期：通年</p> <p>(イ) 認定店舗パネル展示 ・実施時期：4月</p> <p>(ウ) PRイベントの実施 ・実施時期：11月</p>	<p>区所管施設・区内鉄道各駅のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店で配布</p> <p>実施日：4月17～21日</p>
<p>6 自治会町内会支援事業 地域振興課</p>	
<p>地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。（事業費：2,038）</p> <p>(1) 青葉区連自治会長会定例会 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。 ・実施時期：8月及び12月を除く毎月 ・実施場所：青葉区役所</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会 日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。 ・実施時期：3月 ・実施場所：青葉区役所</p> <p>(3) 自治会町内会運営に関する講習会の実施<新規> 紙媒体での情報共有が主流の自治会町内会運営において、情報共有手段の多様化を図るため、SNSの活用に関する研修を実施し、自治会町内会の効率化・利便性向上をサポートします。 ・実施時期：7月 ・実施場所：青葉区役所</p>	<p>実施回数：4回</p> <p>自治会向けLINE活用講座 実施日：7月30日</p> <p>第1部 LINEの基礎知識 第2部 LINE操作研修 ※第2部は区民活動センター事業の「スマホ・サポーター養成講座」と連携し、サポーター（16人）による支援も実施 参加者数：延べ35人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
7 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課	
<p>区政情報や区の魅力について、迅速・正確に「伝わる」情報発信を行います。区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。</p> <p>(1) デジタル広報事業（事業費：200） 「横浜DX戦略」に基づき、デジタルの恩恵を広く区民の皆様実感していただくための広報を実施します。 ア オンラインでできる行政手続等の一覧の配布＜新規＞ ・配布時期：8月 イ スマートフォンアプリによる子育て情報発信（再掲） ウ ペットマナー啓発動画の作成、発信（再掲）</p> <p>(2) ガイドマップ作成事業（事業費：894） 青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載したガイドマップを作成し、印刷した配布物及びデジタル（よこはまっぷ）で提供します。 ・発行時期：3月 ・発行部数：10,800部</p> <p>(3) 転入者向け情報提供事業（事業費：183） 区に転入された方に地域における生活情報や防災マップなどを提供します。マップ等の封入業務は障害者就労施設に委託します。また、7月以降は、各種情報のWebページを一覧化した二次元バーコード付のチラシを作成し、デジタルでの案内に順次変更していきます。 ・配布部数（紙のチラシセット）：7,800部 ※配布状況を考慮しつつ縮小予定 ・作成時期（二次元バーコード付チラシ）：7月</p> <p>(4) マスコットキャラクター活用事業（事業費：386） 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の着ぐるみの貸出しやグッズの活用等を通じて、区民の皆様が青葉区に親しみを抱く機会の創出につなげます。</p> <p>(5) その他広報・広聴（事業費：1,020） 4年度青葉区区民意識調査の結果や区民の皆様のご意見を区政に反映し、必要な情報を効果的に発信していきます。 区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。</p>	<p>印刷部数：700部</p> <p>配付部数：2,360部</p> <p>二次元バーコード付チラシ配布（7月～）</p> <p>着ぐるみ貸出し：2件</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>8 青葉区民まつり事業 地域振興課</p>	
<p>ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを支援します。 （事業費：4,803）</p> <p>(1) 区民まつりの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11月3日（金・祝） ・実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技等 ・参加団体：区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等 ・開催場所：青葉区総合庁舎周辺 <p>(2) 区民まつり運営委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5月、7月、9月、10月 	<p>実施日：5月9日、7月5日</p>
<p>9 地域スポーツ振興事業 地域振興課</p>	
<p>地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。また、区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域の繋がり形成・活力ある地域作りの促進に努めます。</p> <p>(1) 区スポーツ協会支援事業（事業費：500）</p> <p>区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動に補助金を交付し、支援します。</p> <p>(2) スポーツ振興イベント（事業費：2,500）</p> <p>地域住民、各団体との協働により区民マラソン大会の開催を支援します。</p> <p>第10回青葉区民マラソン大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月26日（日） ・参加者募集：7月24日～7月28日 ・対象者：青葉区在住・在勤・在学者 	<p>運営委員会の開催</p> <p>実施日：4月27日、6月15日 募集期間：7月24日中に終了 申込者数：1,000人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>4 未来に向けて特色を生かすまちづくり</p>	<p>(予算) 17,133 千円</p>
<p>1 メディアによる広報事業 区政推進課</p>	
<p>区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、区政情報や市の重要施策等を、わかりやすく発信するため、動画作成を行います。</p> <p>また、青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ及びケーブルテレビ等を活用した情報提供を行います。</p> <p>各種広報媒体の特性を生かし、区民の皆様のニーズに合わせた多様な情報収集手段を提供することで、必要な情報を迅速・正確に伝えるとともに、青葉区の魅力を広く発信します。</p> <p>(1) コミュニティFMラジオ（FMサルス 84.1MHz） （事業費：2,397）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報番組「あおバリューRadio」 ・多言語放送「あおバリューRadio(多言語版)」 ・防災番組「防災あおば」 <p>(2) ケーブルテレビ（iTSCOM・J:COM）（事業費：2,652）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あおバリューTV from 丘の横浜」 【参考】令和5年度から放送時間変更 毎週月～金曜日 18時45分～18時55分 毎週土曜日 16時10分～16時20分 <p>(3) スマートフォンアプリを活用した情報発信(事業費：212)</p> <p>FMサルススマートフォンアプリ「FM++（プラプラ）」を活用し、防災情報をタイムリーに発信するとともに、子育てや区のイベント等に関する情報を広く区民の皆様へ届けます。</p>	<p>放送テーマ： 「子どもたちの明るい未来を育むまち青葉」（3～4月） 「明日をひらく個性豊かな青葉6大学～全体編～」(6～7月) 「明日をひらく個性豊かな青葉6大学～地域貢献活動編①～」(8～9月)</p> <p>発信件数：198件 (災害・気象情報等)</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
2 芸術文化振興事業 地域振興課	
<p>区内で芸術文化活動を行う団体に補助金を交付し、協働して区民が創作・発表・観賞等ができる事業を展開します。 また、青葉区の財産であるアート資産などを生かし、魅力としてを発信していきます。</p> <p>(1) 青葉区民芸術祭事業（事業費：2,680） 区民が参加や鑑賞する様々な芸術文化の発表の場を作り、身近なものとして関心を高め親しむ機会とします。</p> <p>ア 青葉コーラスのつどい ・実施時期：7月 ・会場：青葉公会堂</p> <p>イ 青葉区民音楽祭 ・実施時期：11月 ・会場：青葉公会堂</p> <p>ウ 青葉区民芸能祭 ・実施時期：12月 ・会場：青葉公会堂</p> <p>エ 青葉区民芸術祭作品展 ・実施時期：11月～12月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野</p> <p>(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：650） お昼休みコンサート、ジュニアフェスティバルを開催し、音楽に親しむ機会を提供します。</p> <p>ア お昼休みのミニコンサート（プロの音楽家の演奏） ・実施時期：毎月第3水曜日（5月・8月を除く） ・会場：青葉区役所</p> <p>イ ジュニアフェスティバルオーディション ・実施時期：5月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール</p> <p>ウ ジュニアフェスティバル ・実施時期：8月 ・会場：青葉区役所</p> <p>(3) シニアコンサート事業（事業費：400） 「65歳からのアートライフ」演奏会を開催し、高齢者が自らの演奏発表の場を得ること、またその姿を身近で応援することで地域の活性化と区民の皆様の健康長寿に寄与します。</p> <p>・実施時期：5月、10月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール</p>	<p>運営委員会の開催 実施日：4月24日</p> <p>実施日：7月9日 来場者数：1,378人</p> <p>募集期間：7月～8月25日</p> <p>4月 来場者数：159人 6月 来場者数：142人 7月 来場者数：156人</p> <p>実施日：5月13日 出演：12組25人</p> <p>実施日：8月2、3日 出演：オーディション上位8組 13人</p> <p>実施日：5月23、24日 来場者数：326人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(4) あおば美術公募展事業（事業費：1,050） 区民の皆様の美術に親しむ心と創造意欲を育み、交流の機会を提供することで、いっそうの文化・芸術振興を図ります。 ・実施時期：7月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野</p> <p>(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：965） 青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史に関する講座や講演会などを実施し、地域の歴史文化に触れる機会を提供します。また、区制30周年に向けて、青葉区歴史ガイドブックを作成します。 ア 歴史探訪講座 ・実施時期：6～12月（年8回） ・会場：区内及び市内一円 イ 歴史講演会 ・実施時期：11月、2月 ・会場：青葉区役所 ウ 区制30周年記念歴史ガイドブック制作<新規> 区制30周年に向けて、青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史ガイドブックを作成します。 ・編集委員会設立：4月 ・歴史ガイドブック版下作成：3月 ・発行：6年度予定</p> <p>(6) AOBAデジタル・アートミュージアム（事業費：288） ウェブサイトの運営を通して、青葉区のアートの魅力を発信します。</p>	<p>展示期間：7月8～16日 出品者数：132人（197点） 来場者数：2,580人</p> <p>参加者数：64人（6月9日） 参加者数：68人（7月14日） 参加者数：64人（8月18日）</p> <p>第1回編集会議：4月19日 第2回編集会議：5月30日 第3回編集会議：6月22日</p> <p>インフォメーションの更新：5回</p>
3 青葉6大学連携事業 区政推進課	
<p>区内にキャンパスを有する6つの大学（國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学）と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、活力ある地域の形成につなげるため、公開講座等の取組を連携して行います。合わせて広報よこはま等を活用し、区・大学双方の魅力発信に取り組みます。（事業費：605）</p> <p>(1) 代表者会議 ・実施時期：6月 ・実施回数：年1回</p>	<p>実施日：6月16日 会場：青葉区役所</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(2) 青葉6大学連携特別講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：～12月 ・実施方法：Zoomによるオンライン配信等 ・実施回数：各大学1回 <p>(3) 学生による区の魅力発信 青葉6大学の学生が取材・作成した「AOBA GUIDE BOOK」（令和5年3月発行）を、あおバリューTVで紹介するほか、各大学のご協力のもと、大学WEBサイトや学生向けのメール等で周知いただく等により広報していきます。</p>	<p>あおバリューTV（6～7月放送）、広報よこはま青葉区版8月号で紹介</p>
<p>4 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課、地域振興課</p>	
<p>時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び統計データの分析・活用を行います。</p> <p>(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：6） 区内事業者・団体がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。 ・実施時期：～12月</p> <p>(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：5） 青葉区まちのルールづくり連絡会を開催します。 ・実施時期：11月</p> <p>(3) 青葉区地区別データ更新（事業費：1,000）＜新規＞ 2年度実施の国勢調査の結果を基に、青葉区地区別データを更新し、地域の皆様にホームページ等により広く情報提供します。また、地域支援の基礎資料として活用します。 ・実施時期：8月</p> <p>(4) データ活用の推進（事業費：100）</p> <p>ア 職員によるデータ活用の推進 職員が様々なデータを活用し、区民ニーズに対応した新たな施策検討や業務の効率化につなげるためのスキルを習得するため、GIS（地理情報システム）研修等を実施します。 ・実施時期：～8月</p> <p>イ データで見る青葉区の発信（再掲）</p>	<p>内容：RPA研修 実施日：8月7日 参加者数：52人</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
5 花と緑があふれる街事業 地域振興課	
<p>花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援するとともに、花壇づくりの技術向上のため研修会を開催します。</p> <p>また、「2027年国際園芸博覧会」開催に向け、ボランティア活動の活性化を支援します。</p> <p>(1) ボランティア支援事業（事業費：941） 地域の緑化ボランティア活動を支援し、花と緑があふれる住みやすい街づくりを目指します。 花苗・肥料等配布 ・実施回数：年2回</p> <p>(2) ボランティア育成事業（事業費：32） 研修会を開催し、ボランティアのスキルアップを図ります。 研修会開催 ・実施回数：年2回</p>	<p>配付団体数：22団体（6月）</p> <p>開催日：5月24日 参加者数：16人</p>
6 青葉区における都市農業の展開 区政推進課	
<p>青葉区の特色である農業を生かして、地域の活性化や愛着につながるため、農に関する技術革新や担い手創出に取り組む関係者とのネットワークを形成するとともに、地産地消の推進に取り組めます。また、青葉区には広域の農エリアやインターチェンジがあり上瀬谷地区との親和性も高いため、2027年に開催される国際園芸博覧会とタイアップしたイベントなども検討していきます。</p> <p>(1) 農あるまちづくり推進事業（事業費：1,000）＜新規＞ 都心からの利便性の高い農を青葉区の成長戦略に生かすため、農に関するネットワーク形成に向けた取組を進めるとともに、区制30周年や国際園芸博覧会等に向け農に関するPRを行い、区民の皆様の関心を高め、農あるまちづくりを推進します。 ・実施時期：通年</p> <p>(2) あおば地産地消推進事業（事業費：550）＜拡充＞ 区役所でのマルシェの開催等により、区民の皆様に青葉区の農を身近に感じていただき、地産地消への関心を高めます。また、環境創造局とも連携し、地産地消の推進につながる情報発信・PR等を行います。 ・実施時期：通年 ・実施回数：12回（月1回） ・実施場所：青葉区役所1階（区民ホール）</p>	<p>実施回数：5回</p>

事業名及び事業内容（事業費：千円）	執行状況（8月31日時点）
<p>(3) 農を身近に感じる事業（事業費：100）＜新規＞ 青葉区の魅力のひとつである寺家ふるさと村等で、寺家ふるさと村の活性化に取り組む環境創造局と連携し、ガイドウォーキングを開催し、区民の皆様に横浜の都市農業やふるさと村構想、地産地消など農業に関する情報を知り、考える機会を提供します。 ・実施時期：～11月</p>	
<p>7 郊外部の移動における脱炭素化の促進 区政推進課</p>	
<p>「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験（道路局事業）」や「循環経済等に資する魅力的な脱炭素ライフスタイル創出・浸透事業（温暖化対策統括本部事業）」の今後の展開に併せて、局・統括本部と協力して推進することも念頭に、CO₂排出量の少ない移動手段のPRや脱炭素化に資する身近な取組に関するイベントを開催し、区民の皆様の行動変容を促します。</p> <p>(1) 移動における脱炭素化促進キャンペーン （事業費：1,000）＜新規＞ 日常で取り組める脱炭素化の取組としてシェアサイクルのポート設置や脱炭素化に資するデマンドバスの運行を進めるなど郊外部の移動における脱炭素化に向けたPRを行います。 ・実施時期：5月～</p> <p>(2) 脱炭素化促進イベント（事業費：500）＜拡充＞ 脱炭素化を推進する身近な取組を周知することにより、脱炭素社会につながるライフスタイルの転換を促すため、区内企業、団体及び温暖化対策統括本部等の関係各局と連携し、脱炭素について、こどもから大人までわかりやすく楽しみながら学べるイベントを開催します。 ・実施日：10月9日 ・実施場所：たまプラーザ テラス ・実施内容：ペロブスカイト太陽電池の展示、シェアサイクルの紹介など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区庁舎等公共用地を活用したシェアサイクルポートの新規設置・運用開始 （5月：5か所、26台） ・デマンドバスの運行については、広報よこはま青葉区版を活用し、5年度実施概要及び参加者募集の開始を周知（8月） ・デマンドバスの愛称決定 「あおばGO！」（8月）

令和6年度 青葉区予算編成の基本的な考え方(案)

令和4年度に実施した区民意識調査では、8割の方が、区に愛着や誇りを感じているとお答えいただいています。また、将来の青葉区に求めるものとしては、快適な生活環境や福祉サービスの充実、若年層の流入や安心して子育てできることなどが挙げられました。

令和6年11月には、青葉区は区制30周年を迎えます。これからも基本目標である「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」であるよう、10年20年先を見据え、区民の皆様とご一緒に、魅力を高める取組を進めていきます。

令和6年度の青葉区の予算編成は、横浜市中期計画の基本戦略の実現に向け、青葉区の特徴に合った事業の打ち出しや業務改善を行います。編成にあたっては、市の予算編成方針を念頭に、地域を受け持つ職員や活動している担い手の皆様の意見を取り入れながら進めます。

あわせて、「財政ビジョン」を踏まえ、データに基づく事業の企画や改善に取り組み、スクラップ&ビルドによる歳出改革を進めます。

また、アウトカム指標を設定し、その達成に向けた事業手法の検討を行います。

< 予算編成の柱～「住みつづけたい・住みたいまち 青葉」を目指して～ >

◇ 誰もが安心して出産や育児ができるまち・すべての子どもたちの未来を創るまちづくり

誰もが安心して出産や子育てができる環境づくりを進めるとともに、未来を担う子どもたちが自分の良さや可能性を發揮できる力を育みます。

◇ 誰もが健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち

誰もが自分らしく健やかに暮らすことができるよう、地域での支えあいを支援します。また、いくつになっても生きがいや役割を持って、支え合い、活躍できるよう取組を進めます。

◇ 便利で魅力的な選ばれるまち

区内大学や事業者などと連携し、地域課題の解決に取り組むことで、暮らしやすく便利で魅力的なまちを実現します。

◇ いつまでも愛着を持って過ごせるまち

花・緑・農等、青葉区が誇る様々な特色を生かして GREEN×EXPO2027 の機運醸成を図るとともに、区制30周年を記念した様々な企画事業を通じて、愛着を持てるまちを目指します。

◇ 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまち

災害や事故をはじめ、さまざまなリスクに備えるとともに、脱炭素化に取り組むことで、将来の世代にわたって安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。